

平成 2 0 年度当初予算の概要

平成 2 0 年 2 月

天 草 市

目 次

予算総括表	1
一般会計当初予算の概要	2
歳入歳出総括（目的別経費）	5
歳入歳出総括（性質別経費）	6
20年度主な施策の概要	7
普通建設事業一覧	18
地方債現在高の推移・基金現在高の推移	22
平成20年度から開始する主な事業	23
平成19年度で終了した主な事業	24
国民健康保険特別会計当初予算の概要	25
老人保健医療特別会計当初予算の概要	27
介護保険特別会計当初予算の概要	29
後期高齢者医療特別会計当初予算の概要	31
公共下水道事業特別会計当初予算の概要	32
特定環境保全公共下水道事業特別会計当初予算の概要	34
農業集落排水事業特別会計当初予算の概要	36
漁業集落排水事業特別会計当初予算の概要	38
浄化槽市町村整備推進事業特別会計当初予算の概要	40
簡易水道事業特別会計当初予算の概要	42
国民健康保険診療施設特別会計当初予算の概要	44
歯科診療所特別会計当初予算の概要	45
埠頭事業特別会計当初予算の概要	46
斎場事業特別会計当初予算の概要	47
一町田財産区特別会計当初予算の概要	48
新合財産区特別会計当初予算の概要	49
富津財産区特別会計当初予算の概要	50

平成20年度当初予算総括表

(単位：千円 %)

会計区分	平成20年度	平成19年度	前年対比
1 一般会計	49,467,600	48,293,995	2.4
2 特別会計合計	31,628,213	46,815,108	△ 32.4
うち繰入金合計	4,954,140	5,911,722	△ 16.2
① 国民健康保険特別会計	13,940,043	15,110,267	△ 7.7
② 老人保健医療特別会計	1,574,249	17,326,229	△ 90.9
③ 介護保険特別会計	8,778,933	8,913,593	△ 1.5
④ 後期高齢者医療特別会計	1,217,261	—	皆増
⑤ 公共下水道事業特別会計	1,829,827	1,493,740	22.5
⑥ 特定環境保全公共下水道事業特別会計	543,910	446,006	22.0
⑦ 農業集落排水事業特別会計	63,607	68,595	△ 7.3
⑧ 漁業集落排水事業特別会計	1,027,489	1,155,049	△ 11.0
⑨ 浄化槽市町村整備推進事業特別会計	187,054	215,506	△ 13.2
⑩ 簡易水道事業特別会計	2,105,298	1,625,594	29.5
⑪ 国民健康保険診療施設特別会計	184,244	177,451	3.8
⑫ 歯科診療所特別会計	45,918	45,741	0.4
⑬ 国民宿舎特別会計	—	107,127	皆減
⑭ 埠頭事業特別会計	14,618	14,652	△ 0.2
⑮ 斎場事業特別会計	111,685	111,845	△ 0.1
⑯ 一町田財産区特別会計	3,200	2,810	13.9
⑰ 新合財産区特別会計	728	743	△ 2.0
⑱ 富津財産区特別会計	149	160	△ 6.9
合 計	81,095,813	95,109,103	△ 14.7
純 計	76,141,673	89,197,381	△ 14.6

※ 純計は、一般会計繰出金・特別会計繰入金の重複額を控除した額

平成20年度一般会計当初予算の概要

平成20年度当初予算は、国の「経済財政改革の基本方針2007」、「平成20年度予算の基本的な方針」、本市の「集中改革プラン」及び「財政健全化計画」に基づいて予算編成方針を策定し、『日本の宝島“天草”の創造』を基本理念とした6つの基本方針を積極的に推進するための予算編成に努めた。歳入面では徴収率の向上及び課税の適正化による税収の確保、市有財産の利活用、新たな収入源の確保に努め、歳出面では、定員適正化計画に沿って人件費の抑制に努め、集中改革プラン及び財政健全化計画に基づいて、更なる行政の効率化・簡素化を進め、最小の経費で最大の効果が上がるような予算を編成した。

平成20年度の予算総額は、平成19年度予算額と比較すると**2.4%増の49,467,600千円**となった。

歳入面では、地方交付税が「地域再生対策費」の創設により大幅な増額となり、統合中学校の建設や広域ネットワークの整備により、国庫支出金、市債も大幅な増額となっている。その反面、市税や財政調整基金繰入金が減額となり、自主財源は歳入全体の23.7%に留まっている。

一方、歳出面では、義務的経費において、扶助費が重度心身障害者医療費等の減額により減少し、公債費は、公的資金補償金免除繰上償還のため増となっている。投資的経費は、補助事業が大幅に増額となり、反対に単独事業及び県事業負担金は減額となった。その他の経費については、老人保健医療から後期高齢者医療への制度移行により、補助費等が大幅な増額となり、繰出金が大幅な減額となった。

歳入のうち『市税』は、市民税が市民所得の減少にともなって減額、固定資産税が増額、市町村たばこ税が減額となり、市税全体では42,867千円減の7,865,160千円の計上となった。

『地方譲与税』については、自動車重量譲与税等が増となり、全体では53,034千円の増、総額で770,496千円を計上した。

『利子割交付金』、『配当割交付金』、『株式等譲渡所得割交付金』、

『地方消費税交付金』、『ゴルフ場利用税交付金』及び『自動車取得税交付金』については、国の地方財政計画の伸びを参考にして、総額で52,000千円減の1,221,000千円を計上した。

『地方特例交付金』は、住宅借入金等税額控除による減収額を補てんするための減収補てん特例交付金が創設された影響等により、14,000千円増の91,000千円を計上した。

『地方交付税』は、地方再生対策費の創設等により地方財政計画で1.3%増額と合併算定替等の影響を考慮して、普通交付税20,970,000千円及び特別交付税2,390,000千円を見込み、地方交付税全体では、3.0%、680,000千円増の23,360,000千円を計上した。

『国庫支出金』は、障害者施設訓練等支援費546,180千円、私立保育所運営費898,534千円、生活保護費603,849千円、統合中学校建設事業315,841千円、広域ネットワーク整備事業304,404千円等により、全体としては9.4%、357,001千円増の4,163,773千円を計上した。

『県支出金』は、国民健康保険基盤安定費387,859千円、私立保育所運営費449,267千円、後期高齢者医療制度基盤安定費310,259千円、児童手当交付金199,816千円、漁港関係整備事業費347,244千円等により、全体で4.7%、164,383千円減の3,310,759千円を計上した。

『繰入金』については、財源不足を補うための財政調整基金繰入金1,228,398千円、公的資金補償金免除繰上償還に充当する減債基金繰入金462,424千円、有明町水資源施設建設基金繰入金150,000千円を含む1,850,862千円を計上した。

『市債』については、総額で前年度より596,600千円増の4,798,400千円を計上した。そのうち地方交付税の財源不足分を補う臨時財政対策債は1,283,900千円、広域ネットワーク整備事業、統合中学校建設事業等普通建設事業に充てる起債は3,514,500千円を計上した。

歳出については、『人件費』は、職員数の減により給料は減額となったが、退職者の増加に伴い退職手当が増額となり、13,290千円の増で、10,625,509千円を措置した。

『**扶助費**』では、主なものとして、障害者施設訓練等支援費 1,092,363 千円、重度心身障害者医療費 357,049 千円、老人ホーム入所委託料 407,100 千円、児童手当 699,040 千円、私立保育所運営費負担金 2,451,808 千円、生活保護費 805,134 千円、全体としては 4.6%減の 7,280,406 千円を措置した。

『**公債費**』は、元金が公的資金補償金免除繰上償還のため493,365千円増額となり、利子は繰上償還の影響により103,208千円減額となったため、前年度と比較すると、5.0%、390,157千円増の8,153,637千円となった。

『**投資的経費**』は、補助事業の主な事業として、広域ネットワーク整備事業486,057千円、新統合中学校建設事業1,111,865千円、本渡中央北まちづくり交付金事業519,000千円、補助事業全体では、3,631,694千円を措置、単独事業では、牛深し尿処理場整備事業318,820千円、単独道路整備事業436,000千円、小中学校整備事業110,811千円、単独事業全体では、1,974,945千円を措置し、投資的経費全体では、前年度に比べて9.1%、493,282千円増の5,925,815千円となった。

『**補助費等**』については、本年度から新たに後期高齢者医療広域連合負担金1,314,833千円が増加し、その他に主なものとして、天草広域連合負担金2,317,178千円、上天草衛生施設組合負担金151,303千円、病院事業への負担金補助金700,365千円、水道事業への補助金221,453千円、全体では25.5%、1,385,044千円増の6,823,695千円となった。

『**繰出金**』については、本年度から後期高齢者医療特別会計繰出金が増加し、国民健康保険特別会計、老人保健医療特別会計、介護保険特別会計に対する繰出金と合わせて四会計で2,937,043千円、公共下水道事業等下水道関係5特別会計に対する繰出金が1,095,450千円、簡易水道事業特別会計繰出金807,275千円等、全体では16.2%、957,284千円減の4,954,490千円となった。

※ 20年度の主な施策の概要については7ページ以降に掲載

平成20年度 一般会計予算総括表 (目的別)

歳入

(単位：千円 %)

款		20年度当初	19年度当初	比較	増減率	構成比
1	市税	7,865,160	7,908,027	△ 42,867	△ 0.5	15.9
2	地方譲与税	770,496	717,462	53,034	7.4	1.6
3	利子割交付金	39,000	29,000	10,000	34.5	0.1
4	配当割交付金	13,000	14,000	△ 1,000	△ 7.1	0.0
5	株式等譲渡所得割交付金	11,000	10,000	1,000	10.0	0.0
6	地方消費税交付金	910,000	960,000	△ 50,000	△ 5.2	1.8
7	ゴルフ場利用税交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.0
8	自動車取得税交付金	238,000	250,000	△ 12,000	△ 4.8	0.5
9	地方特例交付金	91,000	77,000	14,000	18.2	0.2
10	地方交付税	23,360,000	22,680,000	680,000	3.0	47.2
11	交通安全対策特別交付金	13,500	13,500	0	0.0	0.0
12	分担金及び負担金	649,933	701,777	△ 51,844	△ 7.4	1.3
13	使用料及び手数料	738,414	719,878	18,536	2.6	1.5
14	国庫支出金	4,163,773	3,806,772	357,001	9.4	8.4
15	県支出金	3,310,759	3,475,142	△ 164,383	△ 4.7	6.7
16	財産収入	140,564	83,405	57,159	68.5	0.3
17	寄附金	1,302	1,402	△ 100	△ 7.1	0.0
18	繰入金	1,850,862	2,115,727	△ 264,865	△ 12.5	3.7
19	繰越金	100,000	100,000	0	0.0	0.2
20	諸収入	392,437	419,103	△ 26,666	△ 6.4	0.8
21	市債	4,798,400	4,201,800	596,600	14.2	9.7
歳入合計		49,467,600	48,293,995	1,173,605	2.4	100.0

歳出

(単位：千円 %)

款		20年度当初	19年度当初	比較	増減率	構成比
1	議会費	266,157	264,809	1,348	0.5	0.5
2	総務費	7,513,578	6,805,788	707,790	10.4	15.2
3	民生費	13,412,229	13,592,957	△ 180,728	△ 1.3	27.1
4	衛生費	5,752,469	5,478,090	274,379	5.0	11.6
5	農林水産業費	3,221,020	3,448,705	△ 227,685	△ 6.6	6.5
6	商工費	692,591	744,096	△ 51,505	△ 6.9	1.4
7	土木費	3,562,901	4,011,078	△ 448,177	△ 11.2	7.2
8	消防費	1,887,118	1,882,877	4,241	0.2	3.8
9	教育費	4,967,505	4,273,680	693,825	16.2	10.0
10	災害復旧費	8,395	8,435	△ 40	△ 0.5	0.0
11	公債費	8,153,637	7,763,480	390,157	5.0	16.5
12	諸支出金	0	0	0	皆減	0.0
13	予備費	30,000	20,000	10,000	50.0	0.1
歳出合計		49,467,600	48,293,995	1,173,605	2.4	100.0

(注) 構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

平成20年度 一般会計予算総括表 (性質別)

歳入

(単位：千円 %)

	区 分	20年度当初	19年度当初	比較	増減率	構成比
自主財源	市税	7,865,160	7,908,027	△ 42,867	△ 0.5	15.9
	分担金及び負担金	649,933	701,777	△ 51,844	△ 7.4	1.3
	使用料及び手数料	738,414	719,878	18,536	2.6	1.5
	財産収入	140,564	83,405	57,159	68.5	0.3
	寄附金	1,302	1,402	△ 100	△ 7.1	0.0
	繰入金	1,850,862	2,115,727	△ 264,865	△ 12.5	3.7
	繰越金	100,000	100,000	0	0.0	0.2
	諸収入	392,437	419,103	△ 26,666	△ 6.4	0.8
	自主財源計	11,738,672	12,049,319	△ 310,647	△ 2.6	23.7
依存財源	地方譲与税	770,496	717,462	53,034	7.4	1.6
	利子割交付金	39,000	29,000	10,000	34.5	0.1
	配当割交付金	13,000	14,000	△ 1,000	△ 7.1	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	11,000	10,000	1,000	10.0	0.0
	地方消費税交付金	910,000	960,000	△ 50,000	△ 5.2	1.8
	ゴルフ場利用税交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.0
	自動車取得税交付金	238,000	250,000	△ 12,000	△ 4.8	0.5
	地方特例交付金	91,000	77,000	14,000	18.2	0.2
	地方交付税	23,360,000	22,680,000	680,000	3.0	47.2
	交通安全対策特別交付金	13,500	13,500	0	0.0	0.0
	国庫支出金	4,163,773	3,806,772	357,001	9.4	8.4
	県支出金	3,310,759	3,475,142	△ 164,383	△ 4.7	6.7
	市債	4,798,400	4,201,800	596,600	14.2	9.7
	依存財源計	37,728,928	36,244,676	1,484,252	4.1	76.2
歳入合計		49,467,600	48,293,995	1,173,605	2.4	100.0

歳出

(単位：千円 %)

	区 分	20年度当初	19年度当初	比較	増減率	構成比
義務的経費	人件費	10,625,509	10,612,219	13,290	0.1	21.5
	扶助費	7,280,406	7,630,850	△ 350,444	△ 4.6	14.7
	公債費	8,153,637	7,763,480	390,157	5.0	16.5
	計	26,059,552	26,006,549	53,003	0.2	52.7
投資的経費	補助事業	3,631,694	2,827,521	804,173	28.4	7.3
	単独事業	1,974,945	2,158,717	△ 183,772	△ 8.5	4.0
	県事業負担金・受託事業	310,781	437,860	△ 127,079	△ 29.0	0.6
	災害復旧事業	8,395	8,435	△ 40	△ 0.5	0.0
	計	5,925,815	5,432,533	493,282	9.1	11.9
	うち人件費	288,784	311,998	△ 23,214	△ 7.4	
その他の経費	物件費	4,710,403	4,521,249	189,154	4.2	9.5
	維持補修費	353,125	345,045	8,080	2.3	0.7
	補助費等	6,823,695	5,438,651	1,385,044	25.5	13.8
	積立金	551,920	518,194	33,726	6.5	1.1
	投資及び出資金・貸付金	58,600	100,000	△ 41,400	△ 41.4	0.1
	繰出金	4,954,490	5,911,774	△ 957,284	△ 16.2	10.0
	計	17,452,233	16,834,913	617,320	3.7	35.2
予 備 費		30,000	20,000	10,000	50.0	0.1
歳出合計		49,467,600	48,293,995	1,173,605	2.4	100.0

(注) 構成比は表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。

平成20年度 主な施策の概要

基本方針 1. 豊かな産業づくり

【 農林水産業の振興と基盤整備 】

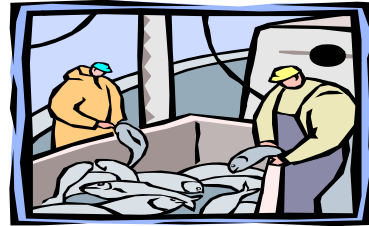


○ 都市と農山漁村共生・対流事業 都市住民と地元の協働により、遊休農地を活用した田舎暮らしの実践と、地域資源を活かした事業の創出を図る	6,862万円	○ 家畜導入事業 天草黒牛のブランド確立を図るため、優秀な血統の繁殖雌牛の導入に対して補助を行う	685万円
○ 元気な地域づくり交付金事業 (リースハウス) JA本渡五和においてデコボン及び野菜等のハウスを設置し、農家へ貸し付ける	7,211万円	○ 園芸施設整備等事業費補助金 果樹及び野菜・花き施設整備等に係る経費を助成し、農家の経営基盤強化と高品質・安定生産を図る	789万円
○ 中山間地域等直接支払推進事業 (交付金分) 中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し多面的機能確保の観点から、国が定めた事業に取り組んだ集落に対して交付金を支払う	1億7,446万円	○ 農業用施設原材料支給事業 農道・用排水路等の補修に原材料支給を行い、農業生産性を高めるとともに農作業の安全確保を図る	1,500万円
新 リースハウス経営安定対策事業補助金 リースハウス事業により設置したハウスで生産を行う農家のリース料の一部補助を行う	721万円	○ 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業 地域の環境保全活動実施団体や営農活動を支援する〔実施地区 45地区 実施面積 1,200ha〕	1,775万円
○ 農業用施設整備補助金 補助事業に採択されない小規模な土地改良事業で一定の条件に合致する事業へ補助を行う	1,300万円	○ 県営農業農村整備事業負担金 県営上島中央地区広域農道整備、ほ場整備、かんがい排水、ため池、農地海岸等の整備事業負担金	1億3,893万円
○ 団体営基盤整備促進事業 新和大宮地新田地区〔排水路・農道整備〕 本渡中岳地区〔区画整理〕	6,464万円	○ 流域育成林整備事業 民有林において、植栽・下刈・間伐等の作業を推進し、森林資源の充実、公益的機能の確保を図る	5,118万円
○ 森林整備地域活動支援交付金事業 森林の現況調査、施業実施区域の明確化、作業道の整備等へ交付金を交付する	4,189万円	新 イノシシ解体処理施設建設事業 解体処理施設建設（平成20年度～平成21年度） 〔平成20年度：基本設計委託〕	250万円
○ 有害鳥獣捕獲対策事業 有害鳥獣駆除に係る報償金や防護柵設置費用の補助を行い、作物保護や生活環境の保全を図る	2,347万円	新 省エネルギー設備導入事業補助金 燃料費や資材費の価格が上昇し、経営を圧迫している状況が続いているため、緊急対策として省エネルギー機器や資材導入の補助を行う	276万円
○ 林道整備事業 今田地区普通林道開設事業〔開設延長170m〕 西河内線林道事業〔舗装600m〕	3,000万円	○ 農業用廃プラスチック類処理対策事業 施設園芸等から発生するビニールなどの処理事業に対して補助を行う	90万円
新 耕作放棄地放牧推進事業補助金 耕作放棄地へ牛を放牧し、その食性を利用することで耕作放棄地の解消を図る	60万円	新 土壌改良研究組織育成補助金 地域循環型農業の確立に向け先進的な取組を行う「天草地区土壌改良プロジェクト委員会」へ補助を行う	100万円
○ 栽培漁業地域展開事業補助金 県内の栽培漁業地域展開協議会が取り組むマダイ・ヒラメ・ガザミの種苗放流事業に対して補助を行う	1,594万円		
○ 水産基盤整備事業 烏帽子・白戸・御領・深海・崎津・砂月・大浦元浦漁港における漁港施設等整備事業	5億6,150万円		



平成20年度 主な施策の概要

新 県営漁港漁場機能高度化事業 1,200万円 県事業である牛深地区及び御所浦地区における浮消波堤改修事業へ負担金を支出する	○ 御所浦地域水産振興事業 420万円 従来海藻による複合養殖に加え、新たにシカメガキの養殖・種苗生産技術確立し、水産業の振興を図る
○ 沿岸漁場整備開発事業 5,400万円 資源の維持増大と操業の効率化を図るため、並型魚礁を設置する 設置箇所：牛深地区、御所浦地区	新 漁業用作業保管施設整備事業 2,929万円 牛深地区の水産業振興を図るために、天草漁協が行う漁業用作業保管施設整備事業に係る経費に対し補助を行う
○ 資源管理推進事業補助金 1,961万円 ヒラメ・クルマエビ・ウニ等の種苗の放流及びイカ・タコの産卵施設を設置し、水産資源の維持増大を図る	



【 天草ブランドの確立による産業振興 】

○ 果樹優良品種系統更新事業補助金 189万円 優良品種への改植に対して補助を行う	
○ アーティスト・イン・レジデンス事業 427万円 著名陶芸家と共に創作活動を行うことで、天草在住の若手陶芸家の技術を高め、天草陶磁器産業の振興を図る	○ 天草大陶磁器展開催事業 636万円 天草市内外の窯元から出品された陶磁器の展示や販売、講演会の開催等を行う

【 安定供給による販売ルートの確立 】

新 元気な地域づくり交付金事業 (直売所建設事業) 8,728万円 多様な品揃えと、新鮮な材料で作る農産加工品や惣菜を提供する農林水産物直売所建設に係る補助を行う	新 林業・木材産業振興施設等整備事業補助金 8,545万円 天草地域森林組合の木材産地の形成と地域材の安定供給等を目的に行われる施設整備に対して補助を行う
---	---

【 雇用促進と就業環境の整備 】

○ 企業誘致促進事業 1,663万円 パンフレット作成配布による誘致活動や補助金等の優遇措置を講じて企業進出を促進し、雇用拡大を図る



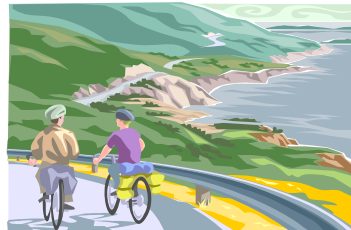
【 商工業の振興 】

○ 中小企業等短期資金貸付事業 5,000万円 中小企業の経営安定を図るため短期融資資金として金融機関に預託し融資する	○ 商店街空き店舗対策事業 112万円 空き店舗を利用して新たに開業するものに借家料の1/2以内、月5万円を上限に助成する
○ 商工会合併円滑化事業補助金 200万円 8商工会の平成21年4月合併に向けて取り組む合併検討会の活動に対して補助を行う	○ 商工会議所・商工会活動支援補助金 4,200万円 商工会議所・商工会の運営や、商工会議所・商工会が行う事業に補助を行う
○ 商店街活性化対策事業補助金 472万円 商工会議所が行う本渡地域と牛深地域の商店街活性化事業について補助を行う	○ 天草桜まつり事業補助金 181万円 のど自慢大会やRKK公開録音放送、各種スポーツ大会や生花・盆栽展などにより地域活性化を図る

平成20年度 主な施策の概要

【 各産業分野を担う人材の育成 】

○ 担い手育成支援事業 650万円	○ 農業後継者育成補助金 57万円
担い手農業者に対する支援を強化するため、天草市担い手育成支援協議会が実施する事業へ補助を行う	次世代の農業を担う青年農業者を中心とした農業後継者の会の運営に必要な費用の補助を行う



基本方針 2. 魅力ある観光地づくり

【 観光振興 】

○ 観光イベント補助金 3,721万円	○ 本渡中央北地区まちづくり交付金事業 5億2,700万円
各地区開催の観光イベント実行委員会等へ補助金を交付し地域色豊かなイベントの開催を支援するとともに、全国へむけて「宝の島天草」の観光資源をPRする ・牛深ハイヤ祭り 1,112万円 ・牛深あかね市 690万円 ・さざ波フェスタ事業 430万円 ・御所浦よかとこ祭り 54万円 ・倉岳えびす祭り 108万円 ・栖本かっぱ祭り 244万円 ・しんわ楊貴妃祭り 325万円 ・森のちから海のちからキャンプ 63万円 ・下田温泉祭り 324万円 ・あったか天草椿まつり 105万円 ・福連木子守唄＆童謡祭り 144万円 ・崎津みなとのフェスティバル 122万円	天草ほんどの観光拠点地域として、天草切支丹館等の施設と連携する公園や街路等を一体的に整備し魅力の向上を図るとともに、観光ボランティアの育成、歴史や文化伝統を学び発信する観光拠点を創造することにより交流人口を増加させ、地域の活性化を図る (事業期間：平成17年度～21年度) (事業費総額：23億1,400万円) ・道路整備事業 1,280万円 ・切支丹館整備事業 4億240万円 ・高質空間形成施設整備(街路) 1,150万円 ・高質空間形成施設整備(公園) 6,450万円 ・地域生活基盤施設整備(情報板) 1,800万円 ・城山公園文化財調査事業 980万円 ・事業活用調査事業 100万円 ・まちづくり活動推進事業 200万円 ・商店街活性化活動事業 500万円
○ 天草宝島観光協会補助金 1億4,409万円	○ 天草下田地区まちづくり交付金事業 9,900万円
天草の地域資源を生かしながら、観光客のニーズを踏まえあらゆる視点から事業を展開する協会へ補助を行う	700年の伝統を持つ下田温泉地区に、温泉広場や散策路、観光交流センターを整備し、観光客や地域住民の憩いの場を創造し、賑わいのある温泉街の形成を図る ・地域創造支援事業 300万円 ・地域生活基盤施設整備(情報板) 600万円 ・高質空間形成施設整備(道路) 9,000万円
○ 観光宣伝事業 416万円	新 観光施設整備事業 350万円
各種媒体を利用し観光素材の魅力を広く宣伝するとともに、都市圏の学校に対する修学旅行誘致活動を行う	天草高規格道路の上津浦IC付近へデコボンモニュメントを設置し、観光と物産を結びつけたPRを行う
○ 観光施設維持補修事業 1,439万円	新 高速船マリンビュー観光活用拡大事業 1,500万円
牛深海彩館非常設備改修及び下田温泉センター厨房改修	高速船マリンビューに係る観光商品としての魅力向上を図るための研究調査委託を行う
○ 天草ほんどハイヤ祭り補助金 812万円	新 合宿誘致事業 16万円
天草子ハイヤや道中踊り、また昨年盛況であった12月の花火大会を通じて商店街や地域の活性化を図る	各種スポーツイベントの誘致や開催、実業団等のスポーツ合宿の誘致などにより交流人口の増加を図る

【 「天草の魅力」の再発見 】

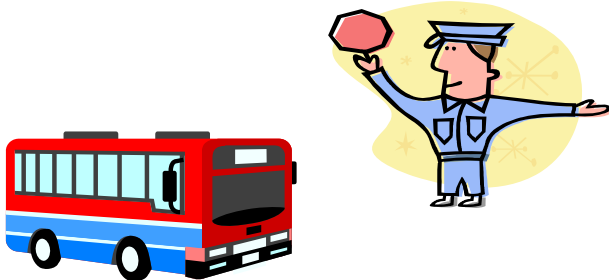
【 天草型ツーリズムの実践 】

○ 天草映画祭補助金 45万円	○ グリーンツーリズム推進事業 200万円
天草映画祭を、天草が育てる「文化」として位置づけし、「日本で一番小さい映画祭」開催の補助を行う	体験ツアー等を行い、天草型グリーンツーリズム事業の確立により、交流人口増加と地域活性化を図る

平成20年度 主な施策の概要

基本方針 3. 快適な生活環境づくり

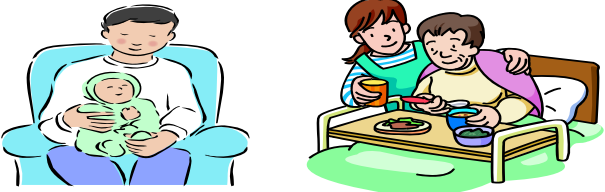
【 人にやさしいまちづくり 】

○ 防犯灯維持整備事業 4,487万円 通学路及び地域住民の生活安全の確保のため、防犯灯の整備及び維持管理に努める	
○ 交通安全施設整備事業 1,420万円 交通安全施設（ガードレール、カーブミラー等）の整備を行い、交通事故防止を図る	○ 防犯対策事業 36万円 安全な地域社会を築くために防犯意識の高揚を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを推進する
○ 交通事故防止対策 904万円 事故防止等を目的に指導員を設置し、各種研修会等を通して技術の向上を図り、事故防止に寄与する	○ 交通安全運動 198万円 交通安全運動を実施し、交通安全思想の普及・浸透を図ることで、交通事故防止を図る
新 自動体外式除細動器整備事業 2,556万円 市民が集まる各施設に自動体外式除細動器（AED）を設置し、心室細動の際の救命率の向上を図る	新 地方公営企業等金融機構出資金 860万円 公営企業金融公庫の廃止後、長期・低利な資金を安定的に調達するため、地方公共団体が共同して地方公営企業等金融機構を設立するのに伴い出資する。
○ 地方バス路線運行維持対策費 1億9,667万円 地域住民の生活手段の足として生活路線バス等を確保するためにバス事業者に補助を行う	新 新和地区宅地造成事業 3,000万円 遊休市有地（16区画）を宅地として造成後、公売し定住人口の増加を図る等の利活用を行う
新 オストメイト対応トイレ整備緊急整備事業 155万円 既存の公共施設にオストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）対応トイレを整備し、オストメイトの社会参加を図る	○ 乗合自動車運行事業 972万円 路線バスがない御所浦地区において、乗合自動車運行事業者に補助を行い、住民福祉の向上を図る
新 移住・定住促進対策事業 150万円 天草市へ定住する者に対し奨励金を支給し、天草市への定住を促進し人口の増加と地域の活性化を図る	新 視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業 106万円 公共機関の窓口に、筆談器やスタンドルーペ等を設置し、視覚障害者や聴覚障害者等に対する窓口業務の円滑化を図る
○ 都市公園整備事業 2,440万円 広瀬公園便所改修、山王公園便所改修（水洗化）等を行う	○ ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業補助金 200万円 高齢者や障害者等の全ての人が円滑に利用できる建築物の整備を行う民間事業者等に補助を行う
○ 消費生活相談事業 160万円 相談員の設置による消費相談や講演会を実施し、多様化・複雑化している消費者トラブルに対応する	○ 市営住宅ストック総合改善事業 9,170万円 大友尻団地外構整備工事、長手団地浄化槽・外構整備工事、新久玉団地1号棟改修工事、江口団地水洗化改修工事、火災報知器設置外工事等
新 住宅マスタープラン整備事業 1,100万円 効率・効果的に公営住宅の建て替え・改善等を施行するにあたって基本となる住宅マスタープランを作成する	

【 人と人が支え合うまちづくり 】

○ 母子家庭自立支援教育訓練給付金事業 13万円 母子家庭の母の主体的な能力開発の取り組みを支援し、母子家庭の自立促進を図る	○ ひとり親家庭等日常生活支援事業 13万円 ひとり親家庭等が一時的に日常生活に支障が生じた場合、状況に応じて家庭生活支援員を派遣する
--	---

平成20年度 主な施策の概要

○ 母子家庭高等職業訓練促進給付金事業 82万円 母子家庭の母の就職の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格取得に係る養成訓練費を助成する	○ 放課後児童健全育成事業(私立) 3,466万円 小学校低学年児童に授業終了後、適切な遊びの場を与え健全育成を図る
○ 延長保育促進事業 1億7,921万円 延長保育への需要に対応するため、保育所が自主的に延長保育に取り組む場合に助成を行う	○ 親子ふれあい事業補助金 99万円 ひとり親家庭等の日常における親と子、子と子、親同士の交流を図り明るい家庭と健全な育成を図る
○ 一時保育促進事業 513万円 保護者の勤務形態等で一時的な保育需要に対応して保育を実施する保育所に助成を行う	○ 地域子育て支援センター事業 2,785万円 子育て家庭の育児不安等解消のため、私立保育所で地域子育て支援事業を実施する
○ 保育所地域活動事業 700万円 育児講座・育児と仕事両立支援の推進及び地域の特性に応じた保育活動を実施する	○ 障害児保育事業 886万円 障害児の保育を促進し、その処遇の向上を図るため障害児を受け入れる保育所に対して助成を行う
○ 放課後子どもプラン 434万円 小学校に子ども教室を設置し指導員を配置することで放課後教育の充実を図る	○ 子ども週末活動等支援事業 100万円 地域で子どもを育てる環境充実のため、週末等に子どもたちの活動を支援する団体等に補助を行なう
○ 児童福祉施設併設型民間児童館事業 982万円 児童福祉施設の養育機能を活用して、相談援助活動、各種子育て支援サービスの利用促進等を行う	

【 保健・医療・福祉サービスの充実 】

新 中国残留邦人生活支援事業 428万円 永住帰国された中国残留邦人とその配偶者において、世帯の収入が一定の基準に満たない場合に生活支援給付を行う	新 高齢者支援センター運営事業 800万円 高齢者支援センターを設置し、相談業務・実態把握調査・サービスの申請代行など実施し、高齢者福祉の向上を図る
○ 天草市地域福祉計画推進支援事業 46万円 「地域福祉計画」に基づき、地区振興会福祉部会の研修やグループワーク・地域福祉フォーラム等を開催し、地域福祉活動の増進を図る	新 地域福祉ネットワーク事業 300万円 小地域を単位として、各関係機関・行政機関と連携を図り、地域住民による自主的な活動及びネットワークづくりを推進する
○ 補装具給付費 1,600万円 身体機能を補完・代償する用具を給付し、職業その他日常生活の能率向上を図る	○ 障害者施設訓練等支援費(知的・身体) 10億9,236万円 施設において各種訓練や指導を実施することで、社会参加への推進と自立の意欲向上を図る
○ 地域活動支援センター機能強化事業 1,800万円 通所により、創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を行う地域活動支援センターの機能を充実・強化し、障害者等の地域生活支援を促進する	○ 特別障害者手当等支給事業 4,172万円 日常生活において常に特別の介護を必要とする重度障害者・障害児へ手当を支給する
○ 就労移行支援費 610万円 一般企業の就労を希望する人に、就労に必要な知識習得及び能力向上に必要な訓練を行う	○ コミュニケーション支援事業 74万円 聴覚障害者等の意思疎通を仲介する手話通訳者などの派遣等を行い、意思疎通の円滑化を図る
○ 居宅介護サービス費 2,775万円 各障害者に対し、居宅において行われる介護及び家事、生活等に関する相談及び助言を行う	○ 就労継続支援費 6,061万円 一般企業での就労が困難な人に働く場を提供し、知識及び能力向上のために必要な訓練を行う

平成20年度 主な施策の概要

○ 短期入所サービス費 1,152万円 介護者の疾病等により一時的に介護ができなくなった場合、施設に短期入所し必要な介護を行う	○ 児童デイサービス費 1,681万円 障害児等に対して日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う
○ 更生医療費 6,600万円 原因疾病治癒後の機能障害の除去及び軽減、障害者の障害の軽減・改善のために必要な医療を行う	○ 共同生活援助サービス費 2,865万円 夜間や休日に共同生活を行う住居（グループホーム）において、相談や日常生活上の援助を行う
○ 重度心身障害者医療費助成事業 3億5,705万円 重度心身障害者(児)が健康保険で医療を受けた場合、その自己負担の一部を助成する	○ 日常生活用具給付等事業 1,500万円 身体・知的障害者及び障害児等の日常生活を容易にするために用具の給付や貸与を行う
○ 身体障害者福祉協議会等補助金 669万円 交流の機会が少ない障害者が、スポーツや文化活動等に参加することにより、地域での自立と社会参加を促進する	○ 相談支援事業 2,233万円 障害者や介護を行う者からの相談に応じ必要な情報の提供や助言を行い自立を支援する
○ 外出支援サービス事業 2,332万円 一般の交通機関では移動が困難な高齢者に対し、福祉バス等によるサービスを行う	○ 敬老祝金 2,298万円 88歳、100歳になられた方へ敬老祝金を支給する
○ 在宅寝たきり老人等介護者手当 1,800万円 常時介護を必要とする高齢者を在宅で1年以上介護している人に対し介護手当を支給する	○ 高齢者住宅改造助成金 210万円 要介護認定者の住宅改造にかかる経費の一部を助成し、自立促進・寝たきり防止及び介護者の負担を軽減する
○ 生きがい活動通所支援事業 1,575万円 高齢者の社会参加を促進し、社会的孤立感の解消・自立生活の助長及び介護状態の予防を図る	○ 食の自立支援事業 1,500万円 ひとり暮らしの高齢者等に配食サービスを行い、食生活の改善と健康増進を図る
○ ヘルパー派遣事業 648万円 在宅の虚弱な高齢者に対しヘルパーを派遣し、日常生活における指導・支援を行う	○ 成人健診事業 1億7,074万円 各種健診を実施し、疾病の早期発見・治療に結びつけるとともに、訪問指導等の保健事業を総合的に実施し、健康の保持を図る
○ 健康運動事業 560万円 参加者の年齢・体力に応じた個別プログラムを作成・提供し、継続的な運動の促進を図る	新 ○ 離島等医療・福祉推進モデル事業 2,500万円 水俣病関連事業で御所浦町を対象に環境省から委託を受け、自立支援や介護予防、運動機能向上・維持を図る
○ 乳幼児健診事業 (乳児・1歳6ヶ月児・3歳児健診) 1,242万円 子どもの健全な発育・発達や保護者の育児支援のために、医師の診察や保健師等による相談・指導を行う	○ 妊婦健康診査事業 2,427万円 安全な出産ができ、子どもが元気に生まれるために、母体及び胎児の健康管理のための妊婦健康診査に係る費用の一部を助成する（H20より5回分助成）
○ 健康づくり推進事業 50万円 住民の健康増進のため健康の目標値を明確にし、各世代の目標に向かっての計画を策定する	○ 人間ドック事業 2,884万円 35歳～70歳までの5歳節目を対象に人間ドック（地域健診及び施設健診より精度の高い）に助成する

【 災害等に強いまちづくり 】

○ 緊急通報体制整備事業 1,278万円 一人暮らしの高齢者等の自宅と消防署を直結し、24時間体制で緊急時に対応する



平成20年度 主な施策の概要

○ 消防施設管理事業 2,924万円 消防施設（格納庫等）・資機材（消防車両・小型ポンプ等）の管理を行う	○ 防火水槽整備事業 1,250万円 新規に3箇所の防火水槽整備を行う
新 消防格納庫整備事業 906万円 消防格納庫の新設工事1箇所、トイレ改修工事1箇所、水道施設整備工事3箇所を行う	○ 河川維持事業 1,210万円 小規模な護岸補強工事を行う
○ 漁業集落環境整備事業 3,350万円 漁業集落排水事業に併せ、埋立用地護岸及び防災施設として、消防用水管路等の整備を行う	○ 単独河川整備事業 2,985万円 河川護岸工事（六田川・上河内川等）を行う
○ 排水路等整備事業 1,600万円 集落密集地の排水路整備及び老朽水路の改修を行う（本渡地域・牛深地域・五和地域・河浦地域）	○ 建設海岸事業県負担金 150万円 県の建設海岸事業へ負担金を支出する
○ 砂防事業県負担金 1,920万円 砂防事業（急傾斜地崩壊対策、地すべり対策、砂防河川整備等）へ県事業負担金を支出する	○ 災害時要援護者避難対策事業 181万円 地域における防災力の向上、避難体制及び避難所の支援体制を確立し、安心して暮らせる環境をつくる
○ 一町田港海岸（高潮対策）整備事業 8,000万円 老朽化の進んだ石積護岸を改良し、冠水等被害を防ぐ（全体延長：L=1212.8m）	新 海岸保全施設整備事業 2,000万円 浅海漁港において、異常潮位や台風襲来時の越波等から漁港付近集落の安全を確保するために施設整備を行う
○ 消防機械等購入事業 3,040万円 消防ポンプ積載車4台、消防ポンプ積載軽自動車2台、小型動力ポンプ12台を購入する	



【 文化の薫るまちづくり 】

○ アーカイブズ事業 2,156万円 地域史料及び行政資料の収集・移管受入れ、整理保存を行い、市民が活用できるようにする	新 文化交流事業 164万円 平成20年4月に開館する天草文化交流館において、天草風、土人形、陶芸、押し絵、手毬などの体験学習を実施し、市民や観光客の体験交流を行う
○ 市民芸術祭開催補助金 305万円 天草市文化協会が開催する「市民芸術祭」に補助を行い地域の文化振興を図る	○ 芸術文化振興事業 777万円 国内外の芸術文化団体の公演を開催し、優れた芸術文化公演にふれる機会を市民に提供する
○ 芸術ふれあい出前コンサート 216万円 市内の小・中学校に国内外で活躍中の音楽家を派遣し、本物を生で鑑賞する機会を提供する	○ 市民センターホール等自主文化事業 1,277万円 芸術性の高い公演だけでなく娯楽性の高い公演等を取り入れ、天草市全域の文化振興を図る
○ 文化活動補助金 250万円 文化協会等に参加する市内の文化団体が開催する文化事業に補助を行う	○ 棚底城跡調査整備事業 208万円 国指定文化財の指定を目指し、棚底城跡の遺物調査及び整備を実施する
○ 五足の靴文化の里づくり事業 330万円 短歌大会、ウォークラリー大会を実施し、文化活動の拡大と交流人口の増加を図る	○ 子ども作陶体験事業 190万円 子どもたちが地域の伝統産業である陶芸について学習するため、作陶体験教室を実施する

平成20年度 主な施策の概要

○ 白亜紀資料館特別展事業 459万円 天草内の化石や恐竜の化石に加えて、国内外の様々な標本を展示するとともに恐竜絵画コンテストを実施する	○ 企画展開催事業 267万円 天草の歴史・民俗及び自然に関する特別展を市内資料館を巡回して開催する。また、天草ロザリオ館で「五足の靴」関連特別展を開催する
○ 世界遺産登録推進事業 3,330万円 大江教会と崎津教会を中心とした文化的景観の世界遺産登録を実現し交流人口の増加を図る	



基本方針 4. 地域を担う人づくり

【 コミュニティ活動の推進 】

○ まちづくり推進事業 425万円 地域住民が主体的に、地域の特性を活かして行う町づくりに対して支援を行なう	○ コミュニティ助成事業 620万円 コミュニティ活動に要する用具やコミュニティセンター施設の維持整備に対して補助を行う
新 いきいき地域創造事業 200万円 それぞれの地域が基本構想に掲げる地域別整備構想に基づき、いきいきとした地域の創造に向け事業を実施する	○ 地域自立コミュニティ活動支援事業 6,738万円 旧市町単位の行事、地区振興会が行う地域行事等の推進のため、まちづくり協議会に補助金を交付する
○ 地域振興基金積立事業 5億252万円 地域振興活動に要する経費に充当するため地域振興基金を設置し積立を行う	新 地域活性化推進事業 20万円 タウンツーリズムの拠点施設となる天草国際交流会館ポルトにおいて、世界平和人形の展示会を開催し、拠点施設のPRや活性化を図る
新 市民憲章等制定事業 87万円 市民との協働による行政運営を推進するため、市民憲章等（市民憲章、市のシンボル、市民と行政の協働指針）を制定する	○ 自治公民館等整備費補助金 327万円 コミュニティ活動の振興発展を図るため、自治公民館の建設・改修費へ補助を行う

【 すべての人が共に生きる社会づくり 】

○ 男女共同参画推進リーダー養成事業 37万円 女性の参画促進へ向け、地域で活動する人材育成のためのセミナーの開催や研修会等へ派遣を行う	○ 男女共同参画推進啓発事業 39万円 男女共同参画社会実現の啓発活動として講演会等を開催する
○ 人権啓発活動地方委託事業 81万円 法務省からの委託事業として、人権啓発活動を行う	○ 人権教育推進協議会補助金 50万円 人権教育を推進する組織や人材の育成、指導に努め人権教育の振興を図る

【 学校教育のレベル向上 】

○ スクールバス運行事業 9,805万円 小・中学校の統廃合により、遠距離となった児童・生徒の通学手段を確保するため運行する	○ 読書活動支援事業 3,009万円 学校図書充実・読書意欲の高揚と積極的な読書活動の推進を図るため学校司書嘱託員を配置する
○ 外国青年教師招致事業 5,382万円 語学力・語学教育の充実を図り、国際性を身につけるため、英語指導助手11名を招致する	○ 学習指導補助教員設置事業 5,434万円 小学校1・2年で31人以上の学級及び特に必要がある学校に補助教員を配置し、きめ細かな指導を図る

平成20年度 主な施策の概要

○ 教育相談事業 333万円 教育相談カウンセラー等を配置し、幼児・児童・生徒の保護者及び教職員の悩み等に対し助言・指導を行う	新 学校規模適正化計画策定事業 130万円 少子化に伴い小規模校が多くなっている中、市内小中学校の学校規模適正化の検討を行う
○ 教職員住宅整備事業 4,432万円 御所浦地区の教職員住宅が不足しているため、RC1棟4戸を新築する	○ 総合的な学習活動支援事業 731万円 自然体験や社会体験、観察、実験、見学、調査など体験的な学習に係る経費の補助を行う
○ 各種大会出場補助金 1,100万円 児童・生徒が体育・文化・音楽等の県大会以上に出場する経費に対して補助を行う	○ 小学校施設耐震補強事業 1,899万円 昭和56年以前に建築された学校施設の耐震診断及び補強を実施する（倉岳小学校体育館の補強工事）
新 小学校施設大規模改造事業 5,000万円 建築後20年以上経過した老朽建築物の外部及び内部等の全面的改造（倉岳小学校）	○ 適応指導教室設置事業 546万円 適応指導教室を設置し、指導員を配置、登校できない生徒の適応指導、学習指導等を実施する
新 中学校施設耐震補強事業 412万円 昭和56年以前に建築された学校施設の耐震診断及び補強を実施する（五和東中学校の耐震診断）	新 （仮称）新統合中学校建設事業 11億1,187万円 本渡中学校・佐伊津中学校・本町中学校を統廃合し、（仮称）新統合中学校を建設する
○ 心の教室相談事業（中学校） 382万円 中学校に「心の教室相談員」を配置し、悩みや問題等の解決に向けた指導・援助を行う	



【 生涯学習・スポーツの推進 】

○ 生涯学習推進事業（社会教育総務費） 120万円 住民自ら主体的に学習する意欲を高めるため、各種講演会や、展示・発表の機会を提供する	○ 生涯学習推進事業（公民館費） 186万円 各地区公民館で各種学級を開催し、知識と教養の向上を図り、豊かな地域づくりを推進する
○ 各種スポーツ大会開催補助金 1,458万円 各種目協会や実行委員会の主催するスポーツ大会へ開催補助を行う	○ 全国大会等出場補助金 125万円 社会体育関連の大会において、予選大会等を経て全国大会に出場する個人及び団体へ補助を行う
○ 総合型地域スポーツクラブ 210万円 地域住民による自主的・自発的なスポーツクラブを組織化、定着化させ、生涯スポーツ社会の実現を図る	○ 天草国際トライアスロン大会 1,765万円 天草国際トライアスロン大会開催のための市経費及び実行委員会補助金
○ 公民館改修事業 500万円 生涯学習の拠点として多様化する要望に応えるため、老朽化した公民館の施設整備を実施し、公民館の利活用の向上を図る	○ コミュニティーセンター整備事業 205万円 市民の憩いの場である社会教育施設（町民センター等）を整備し、地域交流、地域の健康福祉の向上及び生涯学習の振興を図る

【 国際交流の推進 】

○ 国際交流事業 148万円 エンシニタス市との人的交流のほか、市内在住外国人と市民との交流イベント等を開催する	○ 姉妹都市教育交流事業 217万円 米国・エンシニタス市に中学生を派遣し、姉妹都市交流を推進するとともに、国際的人材育成を図る
---	---

平成20年度 主な施策の概要

基本方針 5. 機能的な社会基盤づくり

【 地域高規格道路の整備促進 】

○ 島原・天草・長島架橋建設促進期成会 負担金	102万円
島原・天草・長島架橋建設に関する陳情、請願、各種計画の策定、調査研究関係機関との連絡調整を行う	



【 道路の整備促進 】

○ 市道清掃ボランティア支援事業	730万円		
清掃ボランティア団体が実施する道路除草作業、側溝清掃に対して謝礼を支払う			
○ 立・大多尾・檜浦線道路改良事業 (道整備交付金)	9,500万円	○ 白木河内西高根線道路改良事業 (交付金)	2,000万円
新和町中心部の一部未改良区間の整備を行う (計画延長:L=1,020m)		国道266号・本渡牛深線を結ぶ幹線市道の整備を行う (計画延長:L=660m)	
○ 一町田中央線道路改良事業 (交付金)	1億2,000万円	○ 浄南・小松原線道路改良事業 (交付金)	2,000万円
一町田橋の橋梁工及び橋梁前後の市道の整備を行う (計画延長:L=200m、橋梁延長:L=60m)		老朽化の進んでいる昭和橋の架替を行う (計画延長:L=90m、橋梁延長:L=34.4m)	
○ 国道道整備事業負担金	5,000万円	○ 市道改良(単独)事業	4億3,600万円
国道3路線、主要地方道6路線、一般県道17路線の整備事業に係る負担金を支出する		地方特定、大規模、小規模、災害防除の単独工事	
○ 太田町・水の平線街路整備事業県負担金	1,700万円	○ 橋梁整備事業	3,560万円
県が施工する都市計画事業に要する経費の一部を市が負担し、健全な市街地の整備を図る		橋梁の橋面舗装、高欄改修等の補修工事を行う	



【 港湾・空港の機能充実 】

○ 天草空港利用促進協議会負担金	598万円	○ 天草エアライン機材維持費補助金	3,318万円
天草空港に就航する航空機の利用を促進し、地域の振興を図る		老朽化した機材整備に要する経費へ補助を行い、安全を確保すると共に経営安定を図る	
新 本渡・熊本航路特別対策事業	2,000万円	新 天草地域フェリー航路利用促進協議会負担金	150万円
本渡・熊本航路に就航する高速船の航路維持、利用促進を図ることを目的に、補助を行なう		天草市管内のフェリー航路維持のため利用促進を図る協議会の設置に係る負担金を支出する	
新 倉岳・御所浦間みなと振興交流事業	600万円	○ 港湾事業県負担金	1,090万円
棚底港を整備することにより、地域住民の海上交通手段の充実と、来客者の観光施設利用拡大を促進する		県管理港湾の改修、整備等に係る負担金を支出する	

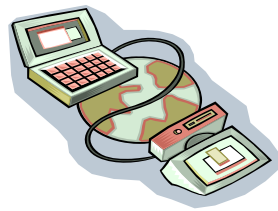
【 情報化の推進 】

○ 広域ネットワーク整備事業	4億8,606万円	○ 新電算システム整備事業	1億2,164万円
支所・公民館・小中学校等の公共施設間を高速の通信網で整備し、住民サービスの拡充と行政事務の効率化及び情報格差の是正を図る		電子自治体に対応した各種電算システムを構築することにより、住民サービスの向上、情報セキュリティの確保等を図る	

平成20年度 主な施策の概要

○ 地域ICT利活用モデル構築事業 7,799万円

情報通信技術（ＩＣＴ）の利活用により、地域経済の活性化や地場産業の育成を図る



基本方針 6. 環境と共生のまちづくり

【 環境にやさしいまちづくり 】



○ ISO認証事業 222万円 行政・住民・事業者すべてが協働して環境保全に向けての施策を広域的に推進する	○ 五和風力発電施設維持補修事業 263万円 五和町通詞島に設置している風力発電施設の修繕・維持管理を行う
○ 環境実態調査事業 444万円 本市に関する自然・生活・公害などの環境実態を明らかにし、将来の環境政策の指針を作成する	○ 環境教育推進事業 15万円 学校や家庭、地域における環境教育・環境学習への取り組みを推進する
○ 生活排水対策事業 88万円 河川観察会・水質調査の実施や生活排水対策普及啓発指導員を設置する	○ 住宅用太陽光発電システム設置費補助金 1,100万円 住宅用太陽光発電システムの設置を補助し、新エネルギー導入の促進を図る

【 自然にやさしい環境づくり 】

○ バイオマスタウン事業 2,122万円 生ゴミ等のバイオマス資源を有効活用するバイオマスタウン構想実現へ向けた調査等を行う	○ 菜の花プロジェクト事業 238万円 地元産菜種から搾油し、学校給食センターで食用油として使用後、廃油エネルギー（軽油代替燃料）として再利用する
○ 塵芥収集運搬業務委託 2億8,545万円 ゴミ収集運搬業務を委託し生活環境保全に取り組む	○ ゴミ処理施設整備事業 6,015万円 老朽化した市内3カ所のクリーンセンターの営繕工事を行い、ゴミ処理の効率化を図る
○ ゴミ減量・資源化対策事業 3,108万円 ゴミの減量・資源化を推進するための啓発・広報活動を実施する	○ し尿処理施設整備事業 3億2,952万円 牛深し尿処理施設・本渡衛生センターの整備を行う
○ 浄化槽設置事業補助金 1億1,374万円 生活排水による水質汚濁防止を図るため浄化槽の設置を推進し、設置費用の一部に対し補助を行う	



【 景観形成の推進 】

○ 天草空港周辺景観整備事業 50万円 空港周辺の道路沿線に植栽を施し、訪れる人たちに安らぎと潤いの場を提供する	○ 景観計画策定事業 77万円 良好な景観形成を図るための景観計画の策定を行う
---	--

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
交通安全対策費	防犯灯整備事業	本渡1,590、牛深450、有明375 御所浦300、倉岳675、栖本180 新和450、五和900、天草750、河浦450	6,120					6,120
交通安全対策費	交通安全施設整備事業	本渡4,000、牛深2,000、有明1,500 御所浦500、倉岳800、栖本900 新和900、五和1,100、天草1,100 河浦1,200	14,000					14,000
財産管理費	本庁舎等営繕事業	市内一円	9,400					9,400
財産管理費	新和地区宅地造成事業	新和	30,000					30,000
電算情報処理費	広域ネットワーク整備事業	市内一円	486,057	304,404		181,600		53
電算情報処理費	広域ネットワーク等維持管理事業	市内一円	1,500					1,500
支所及び出張所費	牛深支所営繕事業	牛深	3,500					3,500
支所及び出張所費	五和支所営繕事業	五和	2,604					2,604
庁舎建設費	御所浦支所庁舎建設事業	御所浦	15,000			14,200		800
障害福祉費	オストメイト対応トイレ整備緊急整備事業	牛深	1,549	854				695
保育所費	保育所施設整備事業	倉岳2,412、河浦457、牛深671	3,540					3,540
児童館費	児童館改修工事	本渡	919					919
保健センター費	天草東保健福祉センター営繕工事	栖本	319					319
環境対策費	廃食用油変換装置附帯設備追加工事	本渡	3,465	1,733				1,732
環境対策費	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	市内一円	11,000					11,000
環境対策費	民放テレビ難視聴解消事業	牛深	4,720		2,179	2,100	360	81
環境対策費	浄化槽設置事業補助金	本渡35,642、牛深27,312、有明12,682 御所浦3,235、栖本3,859、五和21,385 河浦9,178、その他450	113,743	30,582	29,939			53,222
塵芥処理費	牛深クリーンセンター施設営繕事業	牛深	28,440					28,440
塵芥処理費	御所浦クリーンセンター施設営繕事業	御所浦	12,000					12,000
塵芥処理費	西天草クリーンセンター施設営繕事業	天草	19,709					19,709
し尿処理費	牛深し尿処理場整備事業	牛深	318,820			288,300		30,520
し尿処理費	本渡衛生センター施設整備事業	本渡	10,700					10,700
水道費	小規模水道施設整備事業設置補助金	市内一円	6,362					6,362
農業振興費	元気な地域づくり交付金事業補助金（リースハウス）	本渡65,188、五和6,923	72,111		59,925			12,186
農業振興費	元気な地域づくり交付金事業補助金（直売所建設）	本渡	87,276		72,528			14,748
農業振興費	農業施設機械整備補助金	天草	2,000					2,000
農業振興費	耕畜連携水田活用対策事業補助金	倉岳660、五和588	1,248					1,248
園芸振興費	単県果樹園芸補助事業補助金	天草290、有明338、栖本742 河浦705、市内一円8,667	10,742		7,478			3,264
園芸振興費	園芸施設整備等事業費補助金	本渡1,140、牛深1,000、有明3,800 新和250、五和1,200、河浦500	7,890					7,890
農地整備費	農業施設整備原材料支給事業	市内一円	15,000					15,000
農地整備費	団体営基盤整備促進事業（大宮地区）	新和	60,600		42,300			18,300

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
農地整備費	団体営基盤整備促進事業（中岳地区）	本渡	4,040		3,525			515
農地整備費	県営ほ場整備事業換地業務	本渡5,919、牛深8,045、有明1,560、五和3,228	18,752		18,752			
農地整備費	土地改良事業補助金	市内一円	13,000					13,000
農地整備費	農業用施設維持管理事業	市内一円	6,000					6,000
農地整備費	古屋敷地区農道整備事業	御所浦	702					702
農地整備費	県営水田農業支援緊急整備事業（有明地区）	有明	400			100	200	100
農地整備費	県営上島中央地区広域農道整備事業	本渡17,597、有明13,478、栖本8,554	39,629			37,600		2,029
農地整備費	県営かんがい排水事業（楠浦地区）	本渡	36,750			13,200		23,550
農地整備費	県営中山間地域総合整備事業（羊角湾周辺2期地区）	牛深	15,500			9,000	5,000	1,500
農地整備費	県営経営体育成基盤整備事業（楠浦地区）	本渡	10,000			7,200		2,800
農地整備費	県営農地海岸保全施設整備事業（路木海岸）	河浦	2,150			1,900		250
農地整備費	県営畑地帯総合整備事業（御領北地区）	五和	6,000			2,700		3,300
農地整備費	県営畑地帯総合整備事業（御領南地区）	五和	28,500			10,800		17,700
農業施設管理費	天草コンポストセンター改修事業	天草	3,680					3,680
林業振興費	林業・木材産業振興施設等整備事業	市内一円	85,446		76,050	9,300		96
林業振興費	飛砂防備保安林松植栽事業	天草	2,000					2,000
治山費	単県治山事業	新和6,427、天草6,150、河浦4,993	17,570		10,881		3,346	3,343
林道費	今田地区普通林道開設事業	河浦	20,000		13,000	7,000		
林道費	西河内線林道整備交付金事業	河浦	10,000		4,330	5,600		70
林道費	森林基幹道下天草東部線開設事業（用地取得費）	新和及び河浦	9,500					9,500
林道費	林道整備原材料支給等事業	市内一円	3,000					3,000
林道費	林道維持管理事業（未登記林道用地測量委託）	河浦	2,000					2,000
水産業振興費	沿岸漁場整備開発事業	牛深27,000、御所浦27,000	54,000	27,000	18,000	8,100		900
水産業振興費	強い水産業づくり交付金事業（漁業用作業施設・築いそ）	牛深29,289、五和7,180	36,469		29,745			6,724
水産業振興費	県営漁港漁場機能高度化交付金事業	牛深4,000、御所浦8,000	12,000			10,800		1,200
漁港管理費	漁港維持補修事業	二本木漁港（新和）500 立漁港（新和）1,100 大浦元浦漁港（御所浦）496	2,096					2,096
漁港建設費	漁村再生交付金事業	烏帽子漁港（御所浦）30,000 白戸漁港（栖本）100,000 御領漁港（五和）50,000	180,000		93,000	87,000		
漁港建設費	広域漁港整備事業	深海漁港（牛深）100,000 崎津漁港（河浦）81,500	181,500		117,000	63,000		1,500
漁港建設費	地域水産物供給基盤整備事業	砂月漁港（牛深）100,000 大浦元浦漁港（御所浦）100,000	200,000		135,000	65,000		
漁港建設費	海岸保全施設整備事業	浅海漁港（牛深）	20,000	10,000		9,000		1,000
漁港建設費	単独漁港整備事業	横浦漁港（御所浦）2,000 長浦漁港（御所浦）5,000 小田床漁港（天草）1,000	8,000					8,000

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
漁港建設費	県営漁港整備事業	本渡6,000、牛深16,500、御所浦4,000 五和5,000、天草8,000	39,500			38,600		900
漁港建設費	単県漁港改良事業	牛深2,200、倉岳800	3,000					3,000
漁業集落整備費	佐伊津漁港漁業集落環境整備事業	本渡	13,000		7,800	4,600		600
漁業集落整備費	船津漁港漁業集落環境整備事業	河浦	12,000		7,200	4,800		
漁業集落整備費	崎津漁港漁業集落環境整備調査事業	河浦	8,500		4,250	3,800		450
観光施設管理費	観光施設維持補修事業	牛深2,592、天草11,800	14,392					14,392
観光施設管理費	観光モニュメント整備事業	有明	3,500					3,500
道路維持費	市道維持補修事業	本渡82,500、牛深8,500、有明11,000 御所浦1,000、倉岳3,000、栖本2,000 新和5,000、五和5,000、天草9,000 河浦2,000	129,000			124,900		4,100
道路新設改良費	浄南・小松原線道路改良（交付金）事業	本渡	20,000	11,000		8,600		400
道路新設改良費	立・大多尾・榎浦線道路改良（道整備交付金）事業	新和	95,000	47,500		47,500		
道路新設改良費	白木河内西高根線道路改良（交付金）事業	河浦	20,000	11,000		8,600		400
道路新設改良費	一町田中央線道路改良（交付金）事業	河浦	120,000	66,000		52,000		2,000
道路新設改良費	市道改良（単独）事業	本渡39,000、牛深69,500、有明45,000 御所浦36,000、倉岳28,500 栖本35,500、新和33,000、五和40,000、 天草31,500、河浦78,000	436,000			406,800		29,200
道路新設改良費	国・県道整備事業負担金	市内一円	50,000			47,500		2,500
橋梁維持費	橋梁整備事業	本渡	35,600			33,800		1,800
河川管理費	河川維持事業	市内一円	12,100					12,100
河川管理費	排水路等整備事業	本渡1,500、牛深5,000、五和8,000 河浦1,500	16,000					16,000
河川改良費	単独河川整備事業	牛深23,500、新和2,350、天草2,500 河浦1,500	29,850					29,850
河川改良費	宮崎地区災害防除（土留擁壁）事業	牛深	3,000					3,000
河川改良費	砂防事業県負担金	市内一円	19,200			15,300		3,900
河川改良費	建設海岸事業県負担金	市内一円	1,500					1,500
港湾管理費	港湾施設維持補修事業	栖本617、下田1,260	1,877				1,877	
港湾建設費	一町田港海岸（高潮対策）事業	河浦	80,000	40,000		36,000		4,000
港湾建設費	倉岳・御所浦間みなと振興交流事業	倉岳	6,000	2,100		3,900		
港湾建設費	港湾改修単独事業	牛深350、倉岳300、天草350 河浦1,000	2,000					2,000
港湾建設費	港湾事業県負担金	市内一円	10,900			10,800		100
都市計画総務費	ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業補助金	市内一円	2,000		1,000			1,000
街路事業費	太田町・水の平線街路整備事業負担金	本渡	17,000			16,100		900
公園建設費	都市公園整備単独事業	本渡19,100、牛深5,300	24,400			20,800		3,600

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
まちづくり交付金費	城山公園文化財調査事業	本渡	9,800	141,000		378,000		
まちづくり交付金費	城山公園整備事		64,500					
まちづくり交付金費	街路整備事業		11,500					
まちづくり交付金費	道路整備事業		12,800					
まちづくり交付金費	情報板設置事業		18,000					
まちづくり交付金費	天草切支丹館整備事業		402,400					
まちづくり交付金費	高質空間形成施設（道路）整備事業	天草	90,000	34,130		60,000		
まちづくり交付金費	情報板設置事業		4,130					
住宅管理費	市営住宅施設管理事業	市内一円	673				673	
住宅管理費	市営住宅営繕事業	市内一円	3,300				3,300	
住宅建設費	市営住宅ストック総合改善事業	本渡7,900、牛深44,000、有明12,800 倉岳8,017、その他18,983	91,700	32,533				59,167
消防施設費	消防機械等購入事業	本渡3,900、有明2,600、御所浦7,000 倉岳3,900、五和10,400、河浦2,600	30,400			30,400		
消防施設費	消防格納庫整備事業	倉岳1,062、新和8000	9,062			8,000		1,062
消防施設費	防火水槽整備事業	牛深4,500、栖本4,000、河浦4,000	12,500			12,500		
住宅管理費	教職員住宅整備事業	御所浦	44,318	16,413				27,905
小学校建設費	小学校施設耐震補強事業	倉岳小学校	18,991	3,492				15,499
小学校建設費	小学校施設営繕事業	市内一円	44,690				3,508	41,182
小学校建設費	小学校施設大規模改造事業	倉岳小学校	50,000					50,000
中学校建設費	(仮称)新統合中学校建設事業	本渡	1,111,865	315,841		796,000		24
中学校建設費	中学校施設耐震補強事業	五和東中学校	4,121					4,121
中学校建設費	中学校施設営繕事業	市内一円	12,000					12,000
幼稚園費	幼稚園施設営繕事業	本渡3,850、牛深350	5,600				1,860	3,740
社会教育総務費	自治公民館等整備費補助金	市内一円	3,268					3,268
社会教育施設費	コミュニティーセンター整備事業	市内一円	2,050					2,050
公民館費	公民館改修事業	市内一円	5,000			2,700		2,300
体育施設費	体育施設整備事業	牛深グラウンド	6,300			5,900		400
	事務費外人件費	市内一円	234,115					234,115
農業施設災害復旧費	農業施設災害復旧事業	市内一円	3,232					3,232
公共土木施設災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業	市内一円	5,163					5,163
	合 計		5,925,815	1,095,582	753,882	3,011,400	20,124	1,044,827

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18年度末	19年度末 見込額	当該年度中増減見込		20年度末 見込額
			20年度 借入見込額	20年度 返済見込額	
1 普 通 債	50,026,390	48,789,846	3,514,500	6,094,849	46,209,497
総務	2,529,335	3,946,783	670,800	266,764	4,350,819
民生	649,375	557,398		106,089	451,309
衛生	2,034,711	1,768,262	307,000	283,432	1,791,830
農林水産	12,060,889	11,246,167	399,100	1,403,238	10,242,029
商工	1,051,259	851,214		198,367	652,847
土木	22,170,597	21,318,850	1,270,600	2,708,058	19,881,392
消防	886,997	802,701	62,400	121,302	743,799
教育	8,643,227	8,298,471	804,600	1,007,599	8,095,472
2 災害復旧債	1,052,419	945,737		192,872	752,865
3 住民税等減税補てん債	1,718,505	1,566,617		158,185	1,408,432
4 臨時税収補てん債	421,233	386,644		35,286	351,358
5 借換債	44,573	12,732		12,732	
6 臨時財政対策債	10,566,816	11,495,011	1,283,900	590,551	12,188,360
合 計	63,829,936	63,196,587	4,798,400	7,084,475	60,910,512

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18年度末	19年度末 見込額	当該年度中増減見込		20年度末 見込額
			20年度 積立見込額	20年度 取崩見込額	
財政調整基金	7,672,845	8,219,342	36,930	1,228,398	7,027,874
減債基金	1,322,448	1,406,933	6,586	462,464	951,055
特定目的基金	1,399,941	1,562,241	508,134	160,000	1,910,375
運用基金	503,670	504,272	620		504,892
合 計	10,898,904	11,692,788	552,270	1,850,862	10,394,196

平成20年度から開始する主な事業

(単位：千円)

款	項	目	目名称	事業名称	予算額
2	1	8	財政管理費	地方公営企業等金融機構出資金	8,600
2	1	9	財産管理費	天草市庁舎建設事業	500
2	1	9	財産管理費	新和地区宅地造成事業	30,000
2	1	9	財産管理費	自動体外式除細動器整備事業	25,560
2	1	11	企画費	市民憲章等制定事業	867
2	1	11	企画費	いきいき地域創造事業	2,000
2	1	12	地域振興費	本渡・熊本航路特別対策事業	20,000
2	1	12	地域振興費	地域活性化推進事業	200
2	1	12	地域振興費	天草地域フェリー航路利用促進協議会負担金	1,500
2	1	13	電算情報処理費	既存電算システム運用管理業務委託事業	116,957
3	1	1	社会福祉総務費	中国残留邦人生活支援事業	4,277
3	1	1	社会福祉総務費	地域福祉ネットワーク事業	3,000
3	1	3	障害福祉費	オストメイト対応トイレ整備緊急整備事業	1,549
3	1	3	障害福祉費	視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業	1,060
3	2	3	高齢者支援費	高齢者支援センター運営事業	8,000
4	1	1	保健衛生総務費	離島等医療・福祉推進モデル事業	25,000
5	1	3	農業振興費	元気な地域づくり交付金事業（直売所建設）	87,276
5	1	3	農業振興費	移住・定住促進対策事業	1,500
5	1	5	畜産振興費	耕作放棄地放牧推進事業補助金	600
5	1	6	園芸振興費	リースハウス経営安定対策事業補助金	7,205
5	1	6	園芸振興費	省エネルギー設備導入事業補助金	2,760
5	1	6	園芸振興費	土壌改良研究組織育成補助金	1,000
5	1	7	農地整備費	古屋敷地区農道整備事業	852
5	1	7	農地整備費	農業農村整備計画作成事業	2,975
5	1	8	農業施設管理費	天草コンポストセンター改修事業	3,680
5	2	2	林業振興費	林業・木材産業振興施設等整備事業補助金	85,446
5	2	2	林業振興費	イノシシ解体処理施設建設事業	2,500
5	3	2	水産業振興費	県営漁港漁場機能高度化交付金事業	12,000
5	3	4	漁港建設費	海岸保全施設整備事業	20,000
5	3	7	漁業集落整備費	船津漁港漁業集落環境整備事業	12,000
5	3	7	漁業集落整備費	崎津漁港漁業集落環境整備調査事業	8,500
6	1	3	商工施設管理費	天草宝島国際交流会館ポルトオープニングイベント	1,130
6	1	5	観光費	高速船マリンビュー観光活用拡大事業	15,000
6	1	6	観光施設管理費	「デコボン」モニュメント設置事業	3,500
7	2	1	道路橋梁総務費	第二天草瀬戸大橋建設促進事業	313
7	4	1	港湾管理費	港湾台帳整備事業	6,000
7	4	2	港湾建設費	倉岳・御所浦間みなと振興交流事業	6,000
7	5	1	都市計画総務費	都市計画道路見直し事業	4,500
7	5	6	まちづくり交付金費	事業効果分析事業	1,000
7	7	2	住宅建設費	住宅マスタープラン整備事業	11,000
8	1	3	消防施設費	消防格納庫整備事業	9,062
9	1	3	教育振興費	学校規模適正化計画策定事業	1,296
9	3	3	中学校建設費	（仮称）新統合中学校建設事業	1,111,865
9	3	3	中学校建設費	中学校施設耐震補強事業	4,121
9	7	7	文化施設費	天草市民センター耐震補強事業	3,800
9	7	9	世界遺産登録推進費	長崎県世界遺産関係市町連絡協議会負担金	100
9	8	1	保健体育総務費	合宿誘致等事業	164

平成19年度で終了した主な事業

(単位：千円)

款	項	目	目名称	事業名称	予算額
2	1	10	基金管理費	天草町役場庁舎建築基金積立金	585
2	1	19	庁舎建設費	天草支所庁舎建設事業	280,000
3	1	3	障害福祉費	障害者プラン策定事業	4,714
3	2	2	高齢者福祉施設費	倉岳老人憩いの家改修工事	3,726
3	2	2	高齢者福祉施設費	高齢者生活福祉センター改修工事	5,876
3	2	2	高齢者福祉施設費	老人福祉センター施設整備事業	1,449
3	2	3	高齢者支援費	在宅介護支援センター運営事業	39,296
4	1	1	保健衛生総務費	日曜当番医（歯科）事業補助金	585
4	2	1	環境総務費	給水施設未整備地域調査事業	2,919
5	1	3	農業振興費	水田新産地形成事業	954
5	1	3	農業振興費	水田営農組織化整備緊急支援事業補助金	22,884
5	1	3	農業振興費	認定農業者育成等事業	353
5	1	3	農業振興費	農畜産物運搬船事業補助金	700
5	1	3	農業振興費	J P 都市農村交流推進協議会負担金	50
5	1	5	畜産振興費	産地競争力強化対策事業	63,670
5	1	6	園芸振興費	強い農業づくり交付金事業（改植）	9,041
5	1	6	園芸振興費	くまもと農業の元気づくり活動支援事業	1,500
5	1	7	農地整備費	農村環境計画策定事業	5,000
5	1	7	農地整備費	単独かんがい排水事業（倉岳地区）	15,000
5	1	7	農地整備費	県営かんがい排水事業（教良木地区）	4,017
5	2	2	林業振興費	高齢級間伐促進事業	554
5	3	2	水産業振興費	漁業経営合理化資金利子補給補助金	180
5	3	2	水産業振興費	天災融資資金利子補給補助金	8
5	3	2	水産業振興費	新和地域藻場造成事業	391
5	3	4	漁港建設費	大多尾漁港関連道整備事業	25,000
5	3	4	漁港建設費	猪子田漁港地域水産物供給基盤整備事業	97,000
5	3	4	漁港建設費	単県小規模改良事業	3,900
5	3	5	水産業施設管理費	漁村センター改修事業	1,190
6	1	5	観光費	観光資源開発宣伝事業	15,000
7	4	1	港湾管理費	茂木根港海水浴場浮遊物対策事業	2,000
7	5	1	都市計画総務費	住居表示整備事業	2,100
8	1	5	災害対策費	海上保安協会天草支部負担金	280
9	2	2	小学校教育振興費	外国語講師派遣事業	1,636
9	2	2	小学校教育振興費	航空機搭乗体験事業補助金（総合的な学習活動支援事業）	4,982
9	6	1	学校給食費	牛深地域学校共同調理場建設事業	496,700
9	7	5	文化振興費	文化振興計画策定事業	1,289
9	7	6	文化財保護費	天領「天草」地方文書調査事業	3,556
9	7	6	文化財保護費	「天草の歴史」改訂版発行事業	1,600
9	7	8	資料館費	資料館施設整備事業	10,530
9	8	1	保健体育総務費	男子ハンドボール世界選手権10周年記念熊本大会補助金	4,500

平成 20 年度 国民健康保険特別会計予算の概要

平成20年度は、①75 歳以上の被保険者が後期高齢者医療制度へ移行すること、②前期高齢者の年齢引き下げ（70 歳～74 歳→65 歳～74 歳）により 65 歳以上の退職被保険者が一般被保険者へ移行すること、及び増加傾向にある医療費等を考慮し、基礎となる数値を世帯数 18,339 世帯、被保険者数 34,648 人（一般 33,047 人、退職者等 1,619 人）として予算編成を行った。

予算総額は前年度当初予算と比較して 7.7%減の 13,940,043 千円となった。

歳入のうち『国民健康保険税』は、75 歳以上被保険者の減、後期高齢者支援金等分の賦課、税率の見直し等で、前年度比 30.7%減の 2,085,140 千円を計上した。

『国庫支出金』は、前年度比 25.5%減の 3,913,416 千円を計上、内訳は、療養給付費等負担金、高額医療費共同事業負担金、特定健診負担金の国庫負担金が 2,631,389 千円、財政調整交付金の国庫補助金が 1,282,027 千円となっている。

『県支出金』は、高額医療費共同事業負担金、特定健診等負担金の県負担金 60,073 千円及び都道府県財政調整交付金 557,325 千円を計上した。

『療養給付費交付金』は、退職被保険者の減により、前年度比 78.3%減の 549,820 千円を計上した。

制度改正により、65 歳以上の被保険者に係る交付金として『前期高齢者交付金』を、新規に 3,085,000 千円計上した。

『共同事業交付金』は、前年度比 9.5%増の 1,973,500 千円を計上した。

『繰入金』は、一般会計からの繰入金 933,859 千円、財政調整基金繰入金を 569,730 千円を計上した。

歳出のうち『総務費』は、職員の人件費や国保税の賦課徴収等にかかる経費として、前年度比 0.5%増の 151,323 千円を計上した。

『保険給付費』は、前年度比 3.4%減の 9,224,450 千円を計上、この内、療養給付費、療養費等の療養諸費は 8,163,200 千円、高額療養費は 996,000 千円である。

区 分	被保険者数	一人当たり推計費用額
一 般 被 保 険 者	33,047 人	316,437 円
退 職 被 保 険 者	1,619 人	388,170 円

制度改正により、新規に『後期高齢者支援金等』として、1,319,100 千円、『前期高齢者納付金等』として 1,614 千円を計上した。また、老人保健制度の廃止により『老人保健拠出金』は、前年度比 84.9%減の 391,840 千円を計上した。

『介護納付金』は、前年度比 15.2%減の 666,000 千円、『共同事業拠出金』は、前年度比 2.5%増の 1,883,850 千円を計上した。

『保健事業費』は、20 年度から新たに実施される特定健診等の事業費を含めて、前年度比 101.1%増の 181,543 千円を計上した。

平成 20 年度 国民健康保険特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 国民健康保険税	2,085,140	3,010,747	△925,607	△30.7	15.0
2 使用料及び手数料	2,000	1,000	1,000	100.0	0.0
3 国庫支出金	3,913,416	5,249,666	△1,336,250	△25.5	28.1
4 県支出金	617,398	781,307	△163,909	△21.0	4.4
5 療養給付費交付金	549,820	2,527,942	△1,978,122	△78.3	3.9
6 前期高齢者交付金	3,085,000	0	3,085,000	皆増	22.1
7 共同事業交付金	1,973,500	1,802,000	171,500	9.5	14.2
8 財産収入	2,496	323	2,173	672.8	0.0
9 繰入金	1,503,589	1,530,084	△26,495	△1.8	10.8
10 繰越金	200,001	200,001	0	0.0	1.4
11 諸収入	7,683	7,197	486	6.8	0.1
歳入合計	13,940,043	15,110,267	△1,170,224	△7.7	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	151,323	150,595	728	0.5	1.1
2 保険給付費	9,224,450	9,544,098	△319,648	△3.4	66.2
3 後期高齢者支援金等	1,319,100	0	1,319,100	皆増	9.5
4 前期高齢者納付金等	1,614	0	1,614	皆増	0.0
5 老人保健拠出金	391,840	2,591,792	△2,199,952	△84.9	2.8
6 介護納付金	666,000	785,175	△119,175	△15.2	4.8
7 共同事業拠出金	1,883,850	1,838,050	45,800	2.5	13.5
8 保健事業費	181,543	90,299	91,244	101.1	1.3
9 基金積立金	2,496	323	2,173	672.8	0.0
10 公債費	1,000	1,000	0	0.0	0.0
11 諸支出金	16,827	8,935	7,892	88.3	0.1
12 予備費	100,000	100,000	0	0.0	0.7
歳出合計	13,940,043	15,110,267	△1,170,224	△7.7	100.0

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
国民健康保険基金	1,173,633	745,040	2,496	569,730	177,806

平成 20 年度 老人保健医療特別会計予算の概要

医療制度改革により、平成 20 年 4 月診療分から後期高齢者医療制度へ移行するが、これまでの老人保健医療制度では、各年度で対象となる医療給付費等の診療月は、3 月から翌年度の 2 月分までとなっていた。このため、平成 20 年 3 月診療分は、老人保健医療特別会計で処理する必要があるため、診療に係る医療給付費分の受給者数を 18,177 人、1 人当たり医療費を 91,186 円と見込み医療給付費等を推計し、予算編成を行った。

歳入については、支払基金交付金と公費（国・県・市）との負担割合は、支払基金交付金が 50%、公費が 50%となっている。

『支払基金交付金』は、前年度比 91.0%減の 794,039 千円を計上、内訳は、医療費交付金が 788,174 千円、審査支払手数料交付金が 5,865 千円となっている。

『国庫支出金』は、医療費給付費等に係る国庫負担金を前年度比 91.0%減の 505,114 千円計上した。

『県支出金』は、前年度比 91.0%減の 126,278 千円を計上した。

『繰入金』は、一般会計からの繰入金で前年度比 90.1%減の 143,792 千円を計上した。

歳出については、『総務費』は、職員の人件費や医療費通知等の経費として、前年度比 64.4%減の 17,506 千円を計上した。

『医療諸費』は、前年度比 91.0%減の 1,556,741 千円を計上、医療給付費が 1,506,347 千円、高額医療費等支給に係る医療費支給費が 44,500 千円、審査支払手数料が 5,894 千円である。

平成 20 年度 老人保健医療特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 支払基金交付金	794,039	8,849,305	△8,055,266	△91.0	50.5
2 国庫支出金	505,114	5,613,811	△5,108,697	△91.0	32.1
3 県支出金	126,278	1,402,095	△1,275,817	△91.0	8.0
4 繰入金	143,792	1,445,929	△1,302,137	△90.1	9.1
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	5,025	15,088	△10,063	△66.1	0.3
歳入合計	1,574,249	17,326,229	△15,751,980	△90.9	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	17,506	49,209	△31,703	△64.4	1.1
2 医療諸費	1,556,741	17,277,018	△15,720,277	△91.0	98.9
3 諸支出金	2	2	0	0	0.0
歳出合計	1,574,249	17,326,229	△15,751,980	△90.9	100.0

平成20年度 介護保険特別会計当初予算の概要

平成20年度は、第3期の介護保険事業計画の最終年度となる。

本年度の予算編成は、19年度上半期の実績を踏まえて編成を行なった。

その基礎数値は65歳以上の高齢者を30,200人とし、要介護等認定者を5,450人、その内居宅サービス受給者を3,500人、施設サービス受給者を1,200人と見込み、介護保険料の基準額を4,200円として算定した。

予算総額は、8,778,933千円となった。

歳入のうち『介護保険料』は、1,389,648千円を計上した。

『国庫支出金』は2,154,187千円を計上、内訳は、介護給付費の国負担金が1,400,487千円、調整交付金723,508千円、地域支援事業交付金の介護予防事業分が24,521千円、包括的支援事業・任意事業分5,671千円となっている。

『支払基金交付金』は、2,522,490千円を計上、内訳は、40歳から64歳の保険料部分で2,492,084千円、地域支援事業支援交付金30,406千円を計上した。

『県支出金』は、1,227,276千円を計上、内訳は、介護給付費の県負担金1,212,181千円、地域支援事業交付金の介護予防事業分12,260千円、包括的支援事業・任意事業2,835千円を計上した。

『繰入金』は、1,409,802千円を計上、主に一般会計繰入金では、介護給付費の市負担金として1,004,872千円、地域支援事業繰入金の介護予防事業分12,260千円、包括的支援事業・任意事業分2,835千円、職員給与費等として389,834千円の合計1,409,801千円を計上した。

『諸収入』は、74,719千円を計上しており、主に介護予防サービス計画給付費収入72,240千円を計上した。

歳出については『総務費』は、388,243千円を計上しているが、総務管理費では、職員の人件費、各種事務費で296,663千円、徴収費として第1号被保険者の保険料の賦課徴収等にかかる経費4,161千円、介護認定審査会費として認定審査会の負担金及び認定調査員の報酬等85,690千円、趣旨普及費425千円、計画策定委員会費1,304千円を計上した。

『保険給付費』は8,038,982千円となっており、内訳は、介護サービス等諸費6,734,478千円、介護予防サービス等諸費711,372千円、その他諸費11,828千円、高額介護サービス等費171,480千円、特定入所者介護サービス等費409,824千円となっている。

『介護予防支援事業費』として75,958千円、『地域支援事業費』として112,089千円を計上しているが、地域支援事業の介護予防事業費では98,086千円、包括的支援事業・任意事業費14,003千円を計上した。『基金積立金』として650千円、『公債費』は36,732千円となっており、一時借入金の利子として500千円、財政安定化基金償還金36,232千円を計上した。

『諸支出金』は、死亡・転出等にかかる保険料の過年度分過誤納付還付金1,500千円と国庫支出金等返納金1千円を計上した。

『予備費』は124,778千円を計上した。

平成20年度 介護保険特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 保険料	1,389,648	1,357,500	32,148	2.4	15.8
2 使用料及び手数料	160	160	0	0.0	0.0
3 国庫支出金	2,154,187	2,179,916	△25,729	△1.2	24.5
4 支払基金交付金	2,522,490	2,577,145	△54,655	△2.1	28.7
5 県支出金	1,227,276	1,263,943	△36,667	△2.9	14.0
6 財産収入	650	300	350	116.7	0.0
7 繰入金	1,409,802	1,428,251	△18,449	△1.3	16.1
8 繰越金	1	1	0	0	0.0
9 諸収入	74,719	106,377	△31,658	△29.8	0.9
歳入合計	8,778,933	8,913,593	△134,660	△1.5	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	388,243	447,387	△59,144	△13.2	4.4
2 保険給付費	8,038,982	8,236,536	△197,554	△2.4	91.6
4 介護予防支援事業費	75,958	94,644	△18,686	△19.7	0.9
5 地域支援事業費	112,089	92,067	20,022	21.7	1.3
6 基金積立金	650	300	350	116.7	0.0
7 公債費	36,732	23,848	12,884	54.0	0.4
8 諸支出金	1,501	2,001	△500	△25.0	0.0
9 予備費	124,778	8,496	116,282	1368.7	1.4
財政安定化基金拠出金	0	8,314	△8,314	皆減	0.0
歳出合計	8,778,933	8,913,593	△134,660	△1.5	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 現在高見込額
			借入見込額	返済見込額	
財政安定化基金貸付金	59,579	36,232		36,232	0

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
介護保険特別会計財政調整基金	127,591	474,524	650	1	475,174

平成 20 年度 後期高齢者医療特別会計予算の概要

平成 20 年 4 月から実施される後期高齢者医療制度の市が行う保険料徴収事務等に要する経費について、予算編成を行った。

予算の総額は、1,217,261 千円となった。

歳入については、『後期高齢者医療保険料』が、744,452 千円、『繰入金』449,591 千円は、一般会計からの繰入金で、内訳として、保険基盤安定分が 413,680 千円、事務費分が 35,911 千円となっている。『諸収入』は、23,018 千円で、主なものは、健康診査に係る後期高齢者医療広域連合の受託事業収入となっている。

歳出については、『総務費』は、職員の人件費や保険料の賦課徴収等に要する経費として、33,609 千円を計上した。

『後期高齢者医療広域連合納付金』は、後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定に係る分として、1,158,134 千円計上した。

『保健事業費』は健康診査に係る経費及びはり・灸等の施術補助金を 25,008 千円計上した。

平成 20 年度 後期高齢者医療特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 後期高齢者医療保険料	744,452	0	744,452	皆増	61.1
2 使用料及び手数料	200	0	200	皆増	0.0
3 繰入金	449,591	0	449,591	皆増	37.0
5 諸収入	23,018	0	23,018	皆増	1.9
歳入合計	1,217,261	0	1,217,261	皆増	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	33,609	0	33,609	皆増	2.8
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	1,158,134	0	1,158,134	皆増	95.1
3 保健事業費	25,008	0	25,008	皆増	2.1
4 諸支出金	10	0	10	皆増	0.0
5 予備費	500	0	500	皆増	0.0
歳出合計	1,217,261	0	1,217,261	皆増	100.0

平成20年度 公共下水道事業特別会計予算の概要

下水道事業認可区域内の市街化の進んでいる効率的な区域（箱の水・水の平・一の瀬地区ほか）について、継続的に污水管布設工事を行い普及促進を図る。また、合流式下水道緊急改善計画に基づき今釜新町ポンプ場雨水滞水池設備及び覆蓋工事を行い、公共用水域の水質保全を図る。また、浸水対策として、未整備地区（小松原雨水幹線）について継続して用地取得及び築造工事を行い浸水被害の防止を図る。また、耐用年数が過ぎた施設（本渡浄化センター受電設備）の改築更新工事を行い、より適正な運転管理を図る。平成20年度予算総額は、前年比22.5%増の1,829,827千円となった。

○平成20年度事業の概要

(単位：千円)

事業区分	事業の内容	予算額	備 考
補助事業	公共下水道事業費 ・ 污水管渠の整備	22,000	補助率 1/2
	水質保全下水道事業費 ・ 合流式下水道緊急改善工事 ・ 施設の改築更新工事	144,000	補助率 ・ 終末処理施設 5.5/10 ・ 管渠等 1/2
	浸水対策下水道事業費 ・ 雨水幹線の用地購入・築造工事	20,000	補助率 1/2
	小 計	186,000	国費 94,700
単独事業	公共下水道事業費 ・ 污水管渠の整備	50,000	
合 計		236,000	

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者負担金 63,068 千円と浄化槽汚泥受入負担金 9,600 千円及び受益者負担金滞納繰越分 1,371 千円を計上した。

『使用料及び手数料』は、下水道使用料 494,879 千円と排水設備指定工事店登録手数料等の手数料 541 千円を計上した。

『国庫支出金』は、国庫補助金、前年比21.1%減の94,700千円を計上した。

『繰入金』は、一般会計繰入金、前年比8.6%減の603,630千円を計上した。

『市債』は、公共下水道債を、前年比46.4%減の85,300千円を計上し、公的資金補償金免除繰上償還に伴う借換債を476,500千円計上した。

歳出のうち『公共下水道費』は、前年比12.9%減の573,810千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費のほか、施設の維持管理等に係る経費、管渠布設、合流式下水道緊急改善、雨水幹線整備、改築更新等の工事費となっている。

『公債費』は、公共下水道債の元利償還金は、前年比6.7%減の776,387千円を計上し、公的資金補償金免除繰上償還を476,630千円計上した。

平成20年度 公共下水道事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位:千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	74,039	69,913	4,126	5.9	4.0
2 使用料及び手数料	495,420	483,968	11,452	2.4	27.1
3 国庫支出金	94,700	120,000	△25,300	△21.1	5.2
4 繰入金	603,630	660,345	△56,715	△8.6	33.0
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	237	513	△276	△53.8	0.0
7 市債	561,800	159,000	402,800	253.3	30.7
歳入合計	1,829,827	1,493,740	336,087	22.5	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 公共下水道費	573,810	658,944	△85,134	△12.9	31.3
2 公債費	1,253,017	831,796	421,221	50.6	68.5
3 予備費	3,000	3,000	0	0.0	0.2
歳出合計	1,829,827	1,493,740	336,087	22.5	100.0

地方債現在高の見込み

(単位:千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
公共下水道事業債	7,727,081	7,349,231	561,800	1,043,412	6,867,619

平成20年度 特定環境保全公共下水道事業特別会計予算の概要

下田処理区・一町田処理区については、施設整備を完了し平成13年4月に供用開始している。

高浜処理区は平成16年度に事業着手し平成24年度完了予定である。下水道事業認可区域内の住宅密集地区の污水管渠整備を継続的に行い普及促進を図る。また、平成20年度から3ヵ年で高浜浄化センター建設工事を実施し早期供用開始へ向け事業促進を図る。

平成20年度の予算総額は、前年比22.0%増の543,910千円となった。

○平成20年度事業の概要

(単位：千円)

事業区分	事業の内容	予算額	備 考
補助事業	公共下水道事業費 ・ 污水管渠の整備	187,000	補助率 1/2
	水質保全下水道事業費 ・ 高浜浄化センターの建設	113,000	補助率 ・ 終末処理場 5.5/10 ・ 管渠等 1/2
	小 計	300,000	国費 153,500
単独事業	公共下水道事業費 ・ 污水管渠の整備	40,000	
合 計		340,000	

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比50.6%減の671千円を計上した。

『使用料及び手数料』は、下水道使用料24,865千円と督促手数料1千円を計上した。

『国庫支出金』は、国庫補助金であり、前年比53.5%増の153,500千円を計上した。

『繰入金』は、一般会計繰入金であり、前年比5.2%減の175,449千円を計上した。

『諸収入』は、延滞金1千円、消費税還付金等の雑入2,922千円を計上した。

『市債』は、特定環境保全公共下水道事業債であり、前年比43.5%増の186,500千円を計上した。

歳出のうち『特定環境保全公共下水道事業費』は、前年比31.5%増の396,710千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費のほか、施設の維持管理等に係る経費、管渠布設等の工事費、処理場の建設費となっている。

『公債費』は、特定環境保全公共下水道事業債の元利償還金であり、前年比1.6%増の146,200千円を計上した。

平成20年度 特定環境保全公共下水道事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	671	1,358	△687	△50.6	0.1
2 使用料及び手数料	24,866	27,041	△2,175	△8.0	4.6
3 国庫支出金	153,500	100,000	53,500	53.5	28.2
4 繰入金	175,449	185,141	△9,692	△5.2	32.3
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	2,923	2,465	458	18.6	0.5
7 市債	186,500	130,000	56,500	43.5	34.3
歳入合計	543,910	446,006	97,904	22.0	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 特定環境保全公共下水道事業費	396,710	301,656	95,054	31.5	72.9
2 公債費	146,200	143,850	2,350	1.6	26.9
3 予備費	1,000	500	500	100.0	0.2
歳出合計	543,910	446,006	97,904	22.0	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
特定環境保全公共下水道事業債	1,621,295	1,660,945	186,500	116,953	1,730,492

平成20年度 農業集落排水事業特別会計予算の概要

倉岳町棚底処理区、倉岳町新町処理区とも施設整備を完了し、供用開始している。区域内の生活環境の改善のため、加入促進を図るとともに施設の適切な維持管理を行う。平成20年度予算総額は、前年比 7.3%減の 63,607 千円を計上した。

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比 65.1%増の 431 千円を計上した。

『使用料及び手数料』は、前年比 0.8%増で、集落排水施設使用料 14,625 千円と督促手数料 1 千円を計上した。

『財産収入』は、減債基金の利子 48 千円を計上した。

『繰入金』は、前年比 9.5%減で、一般会計繰入金 43,883 千円と、公債費の償還財源として、減債基金からの繰入金 4,616 千円を計上した。

歳出のうち『農業集落排水事業費』は、前年比 2.0%減の 26,355 千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費、施設の維持管理等に係る経費等となっている。

『基金積立金』は、農業集落排水事業減債基金積立金 49 千円を計上した。

『公債費』は、農業集落排水事業債の元利償還金であり、前年比 10.4%減の 36,703 千円を計上した。

平成 20 年度 農業集落排水事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	431	261	170	65.1	0.7
2 使用料及び手数料	14,626	14,513	113	0.8	23.0
3 県支出金	0	221	△221	皆減	0.0
4 財産収入	48	19	29	152.6	0.1
5 繰入金	48,499	53,578	△5,079	△9.5	76.2
6 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
7 諸収入	2	2	0	0.0	0.0
歳入合計	63,607	68,595	△4,988	△7.3	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 農業集落排水事業費	26,355	26,902	△547	△2.0	41.4
2 基金積立金	49	240	△191	△79.6	0.1
3 公債費	36,703	40,953	△4,250	△10.4	57.7
4 予備費	500	500	0	0.0	0.8
歳出合計	63,607	68,595	△4,988	△7.3	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
農業集落排水事業債	421,604	391,299	0	26,906	364,393

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
農業集落排水事業減債基金	9,667	4,664	49	4,616	97

平成20年度 漁業集落排水事業特別会計予算の概要

河浦町船津処理区は、マンホールポンプの整備と污水管路の整備を計画している。

佐伊津処理区は、污水管路・雨水排水路の整備、及び平成19年度から3ヶ年で污水处理施設の建設を計画している。平成20年度予算総額は、前年比11.0%減の1,027,489千円となった。

○平成20年度事業の概要

(単位：千円)

事業区分	事業の内容	予算額
補助事業	河浦町船津処理区 ・ 污水管路の整備 ・ マンホールポンプの整備	20,000
	佐伊津町佐伊津処理区 ・ 污水管路・ 雨水排水路の整備 ・ 污水处理施設の整備	687,000
	小 計	707,000
単独事業	佐伊津町佐伊津処理区 ・ 污水管路の整備等	13,568
合 計		720,568

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比11.5%減の1,566千円を計上した。

『使用料及び手数料』は前年比13.7%増で、集落排水施設使用料とその督促手数料であり、使用料24,337千円と督促手数料1千円を計上した。

『県支出金』は、県補助金であり、前年比15.3%減の404,655千円を計上した。

『財産収入』は、減債基金の利子193千円と通詞島浄化センターの風力発電と宮野河内浄化センターの太陽光発電の余剰電力売電収入2,356千円を計上した。

『繰入金』は前年比23.3%増で、一般会計繰入金190,317千円と、公債費の償還財源として、減債基金からの繰入金21,146千円を計上した。

『諸収入』は前年比2.7%減で、消費税還付金等の雑入16,617千円を計上した。

『市債』は、漁業集落排水事業債であり、前年比21.1%減の366,300千円を計上した。

歳出のうち『漁業集落排水事業費』は、前年比16.5%減の827,183千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費、施設の維持管理等に係る経費のほか、污水管路、雨水排水路、及び污水处理施設の整備費等となっている。

『基金積立金』は前年比46.4%増で、漁業集落排水事業減債基金積立金51,349千円を計上した。

『公債費』は、漁業集落排水事業債の元利償還金等であり、前年比15.0%増の147,957千円を計上した。

平成20年度 漁業集落排水事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	1,566	1,770	△204	△11.5	0.2
2 使用料及び手数料	24,338	21,412	2,926	13.7	2.4
3 県支出金	404,655	477,554	△72,899	△15.3	39.4
4 財産収入	2,549	1,709	840	49.2	0.2
5 繰入金	211,463	171,530	39,933	23.3	20.6
6 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
7 諸収入	16,617	17,073	△456	△2.7	1.6
8 市債	366,300	464,000	△97,700	△21.1	35.6
歳入合計	1,027,489	1,155,049	△127,560	△11.0	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 漁業集落排水事業費	827,183	990,350	△163,167	△16.5	80.5
2 基金積立金	51,349	35,064	16,285	46.4	5.0
3 公債費	147,957	128,635	19,322	15.0	14.4
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0	0.1
歳出合計	1,027,489	1,155,049	△127,560	△11.0	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
漁業集落排水事業債	1,696,840	2,199,752	366,300	106,734	2,459,318

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
漁業集落排水事業減債基金	38,886	58,906	51,349	21,146	89,109

平成20年度 浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算の概要

合併浄化槽の市町村整備推進事業、市全体で5人槽23基、7人槽27基の計50基の設置工事を計画している。平成20年度予算総額は、前年比13.2%減の187,054千円となった。

○平成20年度事業の概要

補助事業	工事費（本工事費）	47,412 千円	事業の内容 倉岳町 5人槽： 3基 7人槽： 7基 新和町 5人槽：10基 7人槽：10基 天草町 5人槽：10基 7人槽：10基 合 計 5人槽：23基 7人槽：27基
	事務費	1,659 千円	
	小 計	49,071 千円	
単独事業	本工事費	6,500 千円	
合 計		55,571 千円	

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比40.9%減の5,311千円を計上した。

『使用料及び手数料』は前年比2.3%増で、浄化槽使用料とその督促手数料であり、使用料40,751千円と督促手数料2千円を計上した。

『国庫支出金』は、国庫補助金であり、前年比42.7%減の16,357千円を計上した。

『県支出金』は、県補助金であり、前年比28.5%減の3,324千円を計上した。

『財産収入』は、浄化槽市町村整備推進事業減債基金の利子85千円を計上した。

『繰入金』は前年比14.6%増で、一般会計繰入金と基金繰入金であり、一般会計繰入金82,171千円と、起債の償還財源として、浄化槽市町村整備推進事業減債基金からの繰入金4,249千円を計上した。

『諸収入』は前年比67.4%の減で、延滞金2千円、消費税の確定申告に伴う消費税還付金等の雑入601千円を計上した。

『市債』は、浄化槽市町村整備推進事業債であり、前年比39.1%減の34,200千円を計上した。

歳出のうち『浄化槽市町村整備推進事業費』は、前年比17.4%減の152,030千円を計上した。その主なものは、人件費、浄化槽の清掃・保守点検等の維持管理に係る経費のほか、浄化槽設置工事費等となっている。

『基金積立金』は前年比27.2%減で、浄化槽市町村整備推進事業減債基金積立金3,409千円を計上した。

『公債費』は、浄化槽市町村整備推進事業債の元利償還金であり、前年比18.5%増の31,115千円を計上した。

平成20年度 浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	5,311	8,991	△3,680	△40.9	2.8
2 使用料及び手数料	40,753	39,822	931	2.3	21.8
3 国庫支出金	16,357	28,545	△12,188	△42.7	8.7
4 県支出金	3,324	4,646	△1,322	△28.5	1.8
5 財産収入	85	36	49	136.1	0.1
6 繰入金	86,420	75,415	11,005	14.6	46.2
7 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
8 諸収入	603	1,850	△1,247	△67.4	0.3
9 市債	34,200	56,200	△22,000	△39.1	18.3
歳入合計	187,054	215,506	△28,452	△13.2	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 浄化槽市町村整備推進事業費	152,030	184,067	△32,037	△17.4	81.3
2 基金積立金	3,409	4,682	△1,273	△27.2	1.8
3 公債費	31,115	26,257	4,858	18.5	16.6
4 予備費	500	500	0	0.0	0.3
歳出合計	187,054	215,506	△28,452	△13.2	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
特定地域生活排水処理事業債	451,983	460,152	34,200	23,372	470,980

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
浄化槽市町村整備推進事業減債基金	17,108	6,901	3,409	4,249	6,061

平成20年度 簡易水道事業特別会計当初予算の概要

簡易水道施設は、給水区域が広範囲で施設も多く点在し、施設によっては老朽化が激しく、簡易的な施設もあり、安全で安定した飲料水を供給するためには、改良が必要である。また、小規模な施設が点在しており維持管理費用の経費が必要であるので、水道施設の整備を図る。

富津簡易水道生活基盤近代化事業と宮野河内簡易水道生活基盤近代化事業の整備を図る。また、一町田簡易水道再編推進事業や有明西簡易水道整備事業の整備を図る。

平成20年度の予算総額は、前年比29.5%増の2,105,298千円となった。

歳入の主なものとして『使用料及び手数料』は、514,399千円を計上した。

『国庫支出金』は、一町田地区簡易水道再編推進事業、富津、宮野河内簡易水道生活基盤近代化事業及び路木ダム建設負担金の補助金132,900千円を計上した。

『県支出金』は、水道施設管理システム整備事業補助金25,000千円を計上した。

『繰入金』は、旧有明町水資源施設建設基金からの繰入150,000千円と一般会計繰入657,275千円を計上した。

『諸収入』は、受託事業収入や加入金等の10,210千円を計上した。

『市債』は、一町田簡易水道再編推進事業や富津、宮野河内簡易水道生活基盤近代化事業等に係る起債並びに繰上償還による元金分借換債の615,513千円を計上した。

歳出の主なものとして『簡易水道事業費』は、前年比18.1%増の967,775千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費のほか、施設の維持管理等に係る経費、有明西簡易水道整備事業費と一町田簡易水道再編推進事業費及び富津、宮野河内簡易水道生活基盤近代化事業費や牛深深海町白浜地区配水管改良工事費等となっている。

『公債費』は、前年比41.0%増の簡易水道事業債の元利償還金と繰上償還分1,135,711千円を計上した。

平成20年度 簡易水道事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
2 使用料及手数料	514,399	515,499	△1,100	△0.2	24.4
3 国庫支出金	132,900	113,800	19,100	16.8	6.3
4 県支出金	25,000	0	25,000	皆増	1.2
6 繰入金	807,275	722,826	84,449	11.7	38.4
7 繰越金	1	1	0	0	0.0
8 諸収入	10,210	21,468	△11,258	△52.4	0.5
9 市債	615,513	252,000	363,513	144.3	29.2
歳入合計	2,105,298	1,625,594	479,704	29.5	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 簡易水道事業費	967,775	819,222	148,553	18.1	46.0
2 公債費	1,135,711	805,372	330,339	41.0	53.9
3 予備費	1,812	1,000	812	81.2	0.1
歳出合計	2,105,298	1,625,594	479,704	29.5	100.0

平成20年度 主な施策の概要

(単位：千円)

事 業 名	予 算 額	摘 要
一町田簡易水道再編推進事業	186,000	設計委託、配水管布設工事
富津簡易水道生活基盤近代化事業	156,000	浄水場整備工事
宮野河内簡易水道生活基盤近代化事業	30,000	送・配水管布設工事
有明西簡易水道整備事業（島子地区）	150,000	配水池築造、浄水場整備工事
牛深深海町白浜地区配水管改良工事	10,000	配水管布設替工事
水道施設管理システム整備業務委託	25,000	

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末見 込額
			借入見込額	返済見込額	
簡易水道債	9,086,042	8,827,169	615,513	882,966	8,559,716

平成20年度国民健康保険診療施設特別会計当初予算の概要

御所浦診療所及び御所浦北診療所は、開設されて以来、離島である御所浦町で地域の身近な医療機関として重要な役割を担っており、平成19年度の外来患者数の実績は、両診療所を合わせ、35,300人程度が見込まれている。診療所では、「かかりつけ医」としての役割を果たすと同時に、急患の2次救急病院への転送や、他の医療機関での適切な処置や検査が必要なときなど、近隣医療機関との連携を図り、地域における医療の確保に努めている。

本年度の予算編成に関しては、これまでの実績を踏まえて、予算総額は前年度比3.8%増の184,244千円となった。歳入の内「診療収入」は、前年度比5.2%減の166,947千円を計上、「繰入金」については14,129千円を計上した。

歳出では「総務管理費」として、前年度比1.6%増の142,403千円を計上、「医業費」は前年度比16.8%増の34,760千円を計上した。

平成20年度国民健康保険診療施設特別会計総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 診療収入	166,947	176,180	△9,233	△5.2	90.6
2 使用料及び手数料	420	420	0	0.0	0.2
3 財産収入	283	283	0	0.0	0.2
4 繰入金	14,129	2	14,127	70,635.0	7.7
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	2,464	565	1,899	336.1	1.3
歳入合計	184,244	177,451	6,793	3.8	100.0

歳 出

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務管理費	142,403	140,183	2,220	1.6	77.3
2 医業費	34,760	29,760	5,000	16.8	18.9
3 基金積立金	18	51	△33	△64.7	0.0
4 繰出金	1	1	0	0.0	0.0
5 公債費	6,062	6,062	0	0.0	3.3
6 予備費	1,000	1,394	△394	△28.3	0.5
歳出合計	184,244	177,451	6,793	3.8	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18年度末	19年度末 見込額	当該年度中増減見込		20年度末 見込額
			借入見込額	返済見込額	
診療所施設整備事業債	20,404	15,886		4,886	11,000

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基 金 名	18年度末	19年度末 見込額	当該年度中増減見込		20年度末 見込額
			積立見込額	取崩見込額	
国民健康保険診療所財政調整基金	8,713	19,728	18	7,064	12,682

平成２０年度歯科診療所特別会計当初予算の概要

御所浦歯科診療所は、昭和５５年に開設されて以来、離島である御所浦町唯一の歯科医療機関として大きな役割を担っており、平成１９年度の外来患者数の実績は、約４，９２０人程度が見込まれている。

本年度の予算編成に関しては、これまでの実績を踏まえて、予算総額は前年度比０．４％増の４５，９１８千円となった。歳入の内「歯科診療収入」は、前年度同額の３６，５３４千円、「繰入金」については８，７６２千円をそれぞれ計上した。

歳出では「総務管理費」として、前年度比０．５％増の３５，３０８千円を計上、「歯科医業費」は前年度比０．３％減の１０，１９０千円を計上した。

平成２０年度天草市歯科診療所特別会計総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	２０年度当初予算	１９年度当初予算	比 較	増減率	構成比
１ 歯科診療収入	36,534	36,534	0	0.0	79.5
２ 財産収入	121	61	60	98.4	0.3
３ 繰入金	8,762	8,645	117	1.4	19.1
４ 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
５ 諸収入	500	500	0	0.0	1.1
歳入合計	45,918	45,741	177	0.4	100.0

歳 出

款	２０年度当初予算	１９年度当初予算	比 較	増減率	構成比
１ 総務管理費	35,308	35,121	187	0.5	76.9
２ 歯科医業費	10,190	10,220	△30	△0.3	22.2
３ 公債費	20	0	20	—	0.0
４ 予備費	400	400	0	0.0	0.9
歳出合計	45,918	45,741	177	0.4	100.0

平成20年度 埠頭事業特別会計当初予算の概要

本特別会計は、新和町の大宮地港埠頭用地及び倉岳町の棚底港埠頭用地の管理運営及び地方債償還のため予算を計上した。

平成20年度は、総務費が若干減少したため、予算総額も0.2%減の14,618千円となった。

歳入の内『使用料及手数料』は、港湾用地及び関係施設の使用料であるが、前年度と同額の7,660千円を計上した。『繰入金』は、一般会計からの繰入金であるが、歳出の総務費が減になった分が減となり、0.5%減の6,856千円を計上した。

歳出では、『総務費』が前年度より4.5%減の716千円を計上した。『公債費』は前年度と同額の13,892千円を計上した。

平成20年度 埠頭事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 使用料及手数料	7,660	7,660	0	0.0	52.4
2 繰入金	6,856	6,890	△34	△0.5	46.9
3 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
4 諸収入	101	101	0	0.0	0.7
歳入合計	14,618	14,652	△34	△0.2	100.0

歳 出

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	716	750	△34	△4.5	4.9
2 公債費	13,892	13,892	0	0.0	95.0
3 予備費	10	10	0	0.0	0.1
歳出合計	14,618	14,652	△34	△0.2	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18年度末	19年度末 見込額	当該年度中増減見込		20年度末 現在高見込額
			借入見込額	返済見込額	
埠頭事業債	64,335	53,385		11,506	41,879

平成 20 年度 斎場事業特別会計当初予算の概要

公衆衛生の向上及び市民の福祉増進に寄与するため、天草市内に4箇所の火葬場を設置している。

火葬場の名称及び位置は、次のとおりである。

名 称	位 置
天草市営天草本渡斎場	天草市本町下河内442番地 2
天草市営牛深火葬場	天草市牛深町513番地 3
天草市営御所浦火葬場	天草市御所浦町牧島17番地
天草市営天草火葬場	天草市天草町高浜南1008番地 1

本年度の予算は、これまでの実績を踏まえて、予算総額は 111,685 千円となった。歳入の内『使用料及び手数料』は、19,834 千円、『繰入金』は、91,689 千円、『繰越金』は 1 千円、『諸収入』は、161 千円を計上した。

歳出では、『斎場事業費』として、48,221 千円を計上、『公債費』は、63,464 千円を計上した。

平成 20 年度 斎場事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 使用料及手数料	19,834	20,132	△298	△1.5	17.8
2 繰入金	91,689	91,580	109	0.1	82.1
3 繰越金	1	0	1	0	0
4 諸収入	161	133	28	21.1	0.1
歳入合計	111,685	111,845	△160	△0.1	100.0

歳 出

款	20 年度当初予算	19 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 斎場事業費	48,221	47,839	382	0.8	43.2
2 公債費	63,464	64,006	△542	△0.8	56.8
歳出合計	111,685	111,845	△160	△0.1	100.0

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18 年度末	19 年度末 見込額	当該年度中増減見込		20 年度末 現在高見込額
			借入見込額	返済見込額	
斎場事業債	579,453	519,679		59,774	459,905

平成20年度 一町田財産区特別会計当初予算の概要

天草市一町田財産区は、基本財産として山林原野その他で939haを有し、その内山林を908ha有している。ただ、昨今の木材価格の低迷により除間伐の実施等適切な保育作業が困難な状況にある。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は前年度比13.9%増の3,200千円となった。歳入の内『財産収入』は、前年度と同じく86千円を計上した。『繰越金』は前年度繰越金の3,112千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度比132.9%増の1,006千円を計上した。

平成20年度 一町田財産区特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 県支出金	0	1	△1	—	—
2 財産収入	86	86	0	0.0	2.7
3 繰越金	3,112	2,721	391	14.4	97.2
4 諸収入	2	2	0	0.0	0.1
歳入合計	3,200	2,810	390	13.9	100.0

歳 出

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	1,006	432	574	132.9	31.4
2 予備費	2,194	2,378	△184	△7.7	68.6
歳出合計	3,200	2,810	390	13.9	100.0

平成20年度 新合財産区特別会計当初予算の概要

天草市新合財産区は、基本財産として山林原野その他で38.8haを有している。
ただ、昨今の木材価格の低迷により除間伐の実施等適切な保育作業が困難な状況にある。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は前年度比2.0%減の728千円となった。
歳入の内『財産収入』は、前年度と同じく1千円を計上した。『繰越金』は前年度繰越金の726千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度と同額の97千円を計上した。

平成20年度 新合財産区特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 財産収入	1	1	0	0.0	0.1
2 繰越金	726	741	△15	△2.0	99.8
3 諸収入	1	1	0	0.0	0.1
歳入合計	728	743	△15	△2.0	100.0

歳 出

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	97	97	0	0.0	13.3
2 予備費	631	646	△15	△2.3	86.7
歳出合計	728	743	△15	△2.0	100.0

平成20年度 富津財産区特別会計当初予算の概要

天草市富津財産区は、基本財産として山林原野その他で15.3haを有している。
ただ、昨今の木材価格の低迷により除間伐の実施等適切な保育作業が困難な状況にある。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は前年度比6.9%減の149千円となった。
歳入の内『財産収入』は、前年度と同じく1千円を計上した。『繰越金』は前年度繰越金の146千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度比21.4%増の102千円を計上した。

平成20年度 富津財産区特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 財産収入	1	1	0	0.0	0.7
2 繰越金	146	157	△11	△7.0	98.0
3 諸収入	2	2	0	0.0	1.3
歳入合計	149	160	△11	△6.9	100.0

歳 出

款	20年度当初予算	19年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	102	84	18	21.4	68.5
2 予備費	47	76	△29	△38.2	31.5
歳出合計	149	160	△11	△6.9	100.0